

平成 25 年度 公益社団法人 宮崎県医師会

事業報告

宮崎県医師会は、平成24年4月1日から公益社団法人として、新たな出発をした。公益社団法人としての事業をより一層充実させることが必要であり、平成25年度の重点項目に、

1. 国民皆保険制度の堅持
2. 地域医療の充実
 - 1) 医師不足及び偏在の是正
 - 2) 看護職員不足の解消
 - 3) 安定した医業経営が可能な診療報酬の確保
 - 4) 地域医療連携の推進
 - 5) 在宅医療の推進
 - 6) 医療と介護の連携推進
3. 医療崩壊に繋がるTPP参入の阻止

を掲げ、平成25年6月15日（土）に開催された第158回定例代議員会で承認された事業計画（4つの公益事業とその他の事業）にそって、内外の重要な諸問題に取り組みながら会務を進めた。

【目 次】

公益事業 1

◇生涯教育の推進と充実を図る事業

- 第 1. 生涯教育の強化充実
 - 1. 宮崎県医師会医学会の開催…………… 1
 - 2. 日医生涯教育制度への対応と申告の推進…………… 1
 - 3. 研修登録医制度の推進…………… 2
 - 4. 医学会誌の刊行及び優秀論文の表彰…………… 2
- 第 2. 医療保険対策
 - 1. 医療保険診療内容の向上…………… 3
 - 2. 医療保険運営の円滑化…………… 4
- 第 3. その他の事項
 - 1. 創立125周年記念医学会の開催…………… 4
 - 2. 自浄作用活性化と倫理向上に向けた取り組み…………… 4

公益事業 2

◇地域医療及び救急医療の充実を図り、県民に公平な医療供給の推進を行うとともに「健康社会」の構築に寄与する事業

- 第 1. 地域医療体制の整備
 - 1. 地域医療対策の確立
 - 1) 医師確保対策…………… 5
 - 2) 保健医療福祉の連携推進…………… 7
 - 3) 在宅医療の充実…………… 9
 - 4) 医療情報システムの構築…………… 10
 - 5) 救急医療体制整備及び関係機関との連携…………… 11
 - 6) 大規模災害医療への対応及び対策の推進…………… 11
 - 7) 小児救急医療電話相談事業の推進…………… 12
 - 8) 各種検診事業の維持・啓発、各種がん検診等研修の実施…………… 13
 - 9) 特定健診・特定保健指導事業への協力…………… 13
 - 10) 県地域医療・福祉推進協議会活動の推進…………… 14
 - 11) へき地医療への協力…………… 14
 - 12) 医師会立共同利用施設への協力…………… 14
 - 13) 臨床検査精度管理事業の推進…………… 14
 - 14) ACLS（二次救命処置）研修会実施及びAED等の救急医療に関する知識・技術の普及…………… 15
 - 15) 自殺予防対策事業への協力…………… 15
 - 16) 治験促進センター機構の普及推進…………… 15
 - 17) その他の地域医療活動への協力…………… 16
- 第 2. 医療安全対策
 - 1. 医療安全への積極的な取り組み…………… 16
 - 2. 個人情報保護法への適切な対応…………… 17
- 第 3. 介護保険対策
 - 1. 高齢者介護・医療の充実…………… 17
 - 2. 認知症対策事業への協力…………… 17
 - 3. 主治医研修会の開催…………… 17
 - 4. 認定審査会への協力…………… 18
 - 5. 地域ケア整備構想への関わり…………… 18
 - 6. 宮崎県高齢者保健福祉計画への協力…………… 18
 - 7. 介護関連団体との連携強化…………… 18
 - 8. 研修会の開催、日医講習会（連絡協議会）への参加と復講…………… 18
- 第 4. 医療関係者対策

1. 医療従事者の確保と質の向上の推進	19
2. 医療従事者の地位向上の推進	19
3. 准看護師養成制度の堅持	19
4. 看護職養成施設への協力	19
5. 労働環境の整備促進	19
6. 日医医療秘書養成施設への協力	19
7. 全国医師会医療秘書学院連絡協議会への協力	20
第5. 広報活動	
1. 県医ホームページの充実	20
2. 情報統計調査活動	20
3. 行政機関・報道機関その他関係諸団体との連携	20
4. 花粉情報の提供	20
第6. 勤務医との連携・協調	
1. 勤務医部会活動への積極的な取り組み	21
2. 未加入勤務医の入会促進	21
3. 研修医の入会促進	21
第7. 各郡市医師会との連携	
1. 各郡市医師会が行う事業への協力	21
2. 各郡市医師会長協議会の開催	22
3. 各郡市医師会役員連絡協議会の開催	22
第8. 各専門分科医会との連携	
1. 各専門分科医会との連携	23
2. 各専門分科医会長会の開催	23
第9. その他の事項	
1. 会員情報システムの整備	24
2. 医師会活性化の検討	24
3. 宮崎大学医学部並びに公的機関との連携	24
4. 九州首市医師会連絡協議会への協力	25
5. 医療情報コーナーの充実	25
6. 救急医療情報室の整備・充実	25

公益事業3

◇県民の健康保持・増進に寄与する事業

第1. 地域医療体制の整備	
1. 公衆衛生活動	26
2. 健康スポーツ医学の推進	28
第2. 広報活動	
1. 新聞・テレビ・ラジオ等による広報活動の推進	29
2. 県民からの医療・健康相談への対応	29

公益事業4

◇保健事業の一体的推進を行う事業

第1. 地域医療体制の整備	
1. 母子保健、母体保護活動	31
2. 乳幼児保健の推進と協力	32
3. 学校保健の推進と協力	32
4. 産業保健活動	33

その他の事業

◇物品販売と集金代行業務を行い、医業経営合理化を支援する事業

◇社会保険医療の適正かつ円滑な運営と医業経営を安定して行うための支援を行う事業

◇他団体に本会会館の一部を貸与する賃貸事業

第1. 会員福祉対策

1. 諸印刷物の斡旋 36
2. 医療経営の安定化への協力 37
3. 日医年金への適切な対応 37
4. 医師国保組合への協力 37
5. 医師協同組合及び(有)エム・エム・エス・シー運営への協力 37
6. 宮崎県病院厚生年金基金への協力 37
7. 日本医師・従業員国民年金基金への協力 37
8. 高齢会員への祝賀 37
9. 金融機関対策 37

第2. 医療安全対策

1. 医事紛争の適切な処理及び迅速化 38
2. 医事紛争調査の機能強化 38
3. 診療情報提供の推進 38

第3. 広報活動

1. 日州医事の刊行 39
2. 医家芸術展の開催 39

第4. 地域医療体制の整備

1. 労災保険診療の向上 39
2. 交通事故医療対策 40

第5. その他の事項

1. 新公益法人制度施行に伴う移行法人に向けての対応 42
2. 九州医師会連合会事業への協力と参加 42
3. 日本医師会が行う事業への協力と参加 43
4. 日本医学学会への協力 43
5. 医師会事務の効率化 43
6. 三師会との連携 44
7. その他必要な事項 44

庶務報告 45

会計報告 47

その他の諸会議 47

参考 連盟の諸会議 49

参考資料

平成25年度テレビ会議システムを用いた研修会等の参加人数 50

平成25年度宮崎県医師会FAXニュース（平成25年4月～26年3月） 52

公益事業 1

◇生涯教育の推進と充実を図る事業

第 1. 生涯教育の強化充実

H25.	4月27日	日医生涯教育協力講座セミナー 【TV会議：都城・延岡・日向・児湯・西都・南那珂・西諸】
	6月6日	県医学会役員会
	7月20日	日医生涯教育協力講座セミナー 【TV会議：都城・延岡・児湯・西都・南那珂・西諸】
	9月7日	県医医学会
	9月9日	医学会誌編集委員会
	11月2日	日医生涯教育協力講座セミナー 【TV会議：都城・延岡・日向・児湯・西都・南那珂・西諸】
	12月6日	医学賞選考委員会
H26.	2月27日	医学会誌編集委員会
	3月12日	都道府県医師会生涯教育担当理事連絡協議会
	3月27日	学術生涯教育委員会 【TV会議：都城・日向・南那珂】

1. 宮崎県医師会医学会の開催

日時：9月7日（土） 場所：県医師会館

概要：会員等 87 名の参加。

「日本における重症熱性血小板減少症候群：疫学・臨床・ウイルス学」

西條政幸 先生（国立感染症研究所ウイルス第一部長）

「iPS/ES 由来網膜組織を用いた網膜再生医療」

万代道子 先生（理化学研究所発生・再生科学総合研究センター網膜再生医療研究開発プロジェクト副プロジェクトリーダー）

2. 日医生涯教育制度への対応と申告の推進

◇日医生涯教育制度

概要：400 学会を認定。平成 24 年度単位取得者数 1,296 名（単位取得者率 77.5%、全国平均 62.9%）

◇日医生涯教育協力講座セミナー

①「心房細動と脳梗塞」

日時：4月27日（土） 場所：県医師会館（TV 会議：都城・延岡・日向・児湯・西都・南那珂・西諸）

概要：日本ベーリンガーインゲルハイム(株)の共催により開催し 121 名の参加があった。

メインテーマ「心原性脳塞栓症」

教育講演

石川哲憲 先生（宮崎大学医学部内科学講座循環体液制御学分野助教）

塩見一剛 先生（宮崎大学医学部内科学講座神経呼吸内分泌代謝学分野准教授）

横上聖貴 先生（宮崎大学医学部臨床神経科学講座脳神経外科学分野講師）

特別講演「Old and New 心房細動の抗凝固療法」

山下武志 先生（財団法人心臓血管研究所長・付属病院長）

総合討論「心原性脳塞栓症の予防と治療を考える」

上記 4 名に加え、

森山拓造 先生（潤和会記念病院脳神経外科部長）

足利敬一 先生（宮崎市郡医師会病院循環器内科医長）

名越敏郎 先生（名越内科院長）

②「家庭血圧測定的重要性」

日時：7月20日（土） 場所：県医師会館（TV 会議：都城・延岡・児湯・西都・南那珂・西諸）

【公益事業 1】

概要：第一三共(株)の共催により開催し72名の参加があった。

メインテーマ「家庭血圧測定の重要性～仮面高血圧の診療の実際～」

特別講演「高血圧治療は究極の目標へ―夜間高血圧の重要性―」

木村玄次郎 先生（独立行政法人労働者健康福祉機構旭労災病院長）

パネルディスカッション「専門分野から見た血圧管理について」

矢野伸樹 先生（矢野内科クリニック院長）

松尾剛志 先生（宮崎江南病院内科・循環器科主任部長）

上園繁弘 先生（県立宮崎病院内科医長・臨床工学科部長）

押方慎弥 先生（高千穂町国民健康保険病院内科主任医長）

③「糖尿病患者さんの食習慣を考慮に入れた薬物治療」

日時：11月2日（土） 場所：県医師会館（TV会議：都城・延岡・日向・児湯・西都・南那珂・西諸）

概要：田辺三菱製薬(株)の共催により開催し103名の参加があった。

メインテーマ「糖尿病の血糖管理と最新治療」

特別講演「患者の目線から見た無理のないインスリン導入のすすめ」

弘世貴久 先生（東邦大学医学部内科学講座糖尿病・代謝・内分泌学分野教授）

パネルディスカッション「日常診療における糖尿病治療の現状と課題」

水田雅也 先生（潤和会記念病院糖尿病・代謝内科部長）

上野浩晶 先生（宮崎大学医学部内科学講座神経呼吸内分泌代謝学分野助教）

井手野順一 先生（古賀総合病院内分泌代謝内科部長）

瀧 慶子 氏（平和台病院栄養管理室長）

◇学術生涯教育委員会

概要：3月27日（木）に開催し、平成26年度以降に開催する3つの日医生涯教育協力講座セミナーについて協議。

3. 研修登録医制度の推進

◇宮崎大学医学部附属病院研修登録医制度

概要：今年度で25年目。本会会員を含め、精神科13名、泌尿器科2名、産婦人科4名、総合周産期母子医療センター1名、脳神経外科2名、血液浄化療法部1名、病理部1名、内科2名、皮膚科1名の合計27名の先生方が登録し参加研究。

4. 医学会誌の刊行及び優秀論文の表彰

◇宮崎県医師会医学会誌

概要：編集委員会を開催し第37巻第2号（20編）および第38巻第1号（10編）を発行。

◇宮崎県医師会医学賞（第27回）

概要：12月6日（月）に選考委員会を開催。2月25日（火）の創立125周年記念医学会で受賞講演。

対象論文 第36巻第1・2号

医学賞 「開業医における気管支鏡検査の実態：その有用性と安全性について

―特に肺門型早期肺癌の発見を目指して―

小室康男 先生（小室医院）

第2. 医療保険対策

H25.	4月19日	保険医療機関の指導計画等打合会
	4月26日	九州地方社会保険医療協議会宮崎部会
	5月16日	社会保険医療担当者（医科）の個別指導
	5月31日	九州地方社会保険医療協議会宮崎部会・総会
	6月6日	社会保険医療担当者（医科）の新規個別指導
	6月20日	社会保険医療担当者（医科）の個別指導
	6月25日	九州地方社会保険医療協議会宮崎部会
	7月6日	社会保険医療担当者の監査

【公益事業1】

	7月7日	社会保険医療担当者の監査
	7月19日	県ジェネリック医薬品安心使用促進協議会
	7月26日	九州地方社会保険医療協議会宮崎部会
	8月1日	社会保険医療担当者の監査
	8月1日	新規保険医療機関への説明会
	8月8日	社会保険医療担当者（医科）の個別指導
	8月8日	社会保険医療担当者（医科）の新規個別指導
	8月11日	社会保険医療担当者の監査
	8月22日	社会保険医療担当者（医科）の個別指導
	8月27日	九州地方社会保険医療協議会宮崎部会
	9月1日	社会保険医療担当者の監査
	9月4日	九州地方社会保険医療協議会総会
	9月5日	社会保険医療担当者（医科）の個別指導
	9月12日	社会保険医療担当者（医科）の集団的個別指導
	9月26日	社会保険医療担当者（医科）の個別指導
	9月27日	九州地方社会保険医療協議会宮崎部会
	10月3日	日医社会保険指導者講習会
	10月4日	日医社会保険指導者講習会
	10月17日	社会保険医療担当者（医科）の個別指導
	10月31日	九州地方社会保険医療協議会宮崎部会
	10月31日	社会保険医療担当者（医科）の個別指導
	11月7日	日医社会保険指導者講習会復講【TV会議：都城・延岡・日向・児湯・西都・南那珂・西諸・西臼杵】
	11月14日	社会保険医療担当者（医科）の個別指導
	11月22日	九州厚生局宮崎事務所との指導に関する打合せ
	11月26日	九州地方社会保険医療協議会宮崎部会
	11月28日	社会保険医療担当者（医科）の個別指導
	12月18日	九州厚生局宮崎事務所との指導に関する打合せ
	12月26日	社会保険医療担当者（医科）の個別指導
H26.	1月9日	新規保険医療機関への説明会
	1月16日	社会保険医療担当者（医科）の個別指導
	1月16日	社会保険医療担当者（医科）の新規個別指導
	1月28日	九州地方社会保険医療協議会宮崎部会
	2月26日	九州地方社会保険医療協議会宮崎部会
	2月27日	社会保険医療担当者（医科）の個別指導
	3月5日	都道府県医師会社会保険担当理事連絡協議会
	3月13日	各郡市医師会社会保険担当理事連絡協議会【TV会議：都城・延岡・日向・西諸】
	3月13日	社会保険医療担当者（医科）の個別指導
	3月25日	九州地方社会保険医療協議会宮崎部会

1. 医療保険診療内容の向上

1) 各郡市医師会、各専門分科医会による保険指導の推進

概要：各郡市医師会、各専門分科医会が主催する社会保険の勉強会に対し、社保指導補助金として援助を行った（各郡市医師会21回、各専門分科医会25回、出席者延べ2,434名）。

2) 日本医師会社保指導者講習会への参加と復講

◇日医社保指導者講習会

日時：10月3日（木）～4日（金）の2日間 場所：日医

概要：テーマ「高血圧診療のすべて」

◇日医社保指導者講習会 復講

日時：11月7日（木） 場所：県医師会館（TV会議：都城・延岡・日向・児湯・西都・南那

【公益事業 1】

珂・西諸・西臼杵)

概要：出席者は85名であった。

北 俊弘 先生 (宮崎大学医学部第一内科)

松尾剛志 先生 (宮崎江南病院)

比嘉利信 先生 (国立病院機構宮崎東病院)

2. 医療保険運営の円滑化

1) 保険指導への適切な対応

概要：4月以降、新規集団指導2回、新規個別指導2回、個別指導13回、集団的個別指導1回が実施され、新規集団指導を除く全指導に担当役員が立会い。

◇新規集団指導：保険医療機関として新たに指定された12医療機関を対象に、JA-AZMホールで実施。

◇新規個別指導：平成24年度及び25年度内に保険医療機関として新たに指定された12医療機関を対象に、JA-AZMホールで実施。

◇個別指導：22医療機関を対象にJA-AZMホール・ひまわり荘及び当該医療機関で実施。

◇集団的個別指導：9月12日(木)に53医療機関を対象にJA-AZMホールで実施。

2) 審査委員会及び専門分科医会との緊密な連携

概要：会員から寄せられた保険請求等に関する質問については、その都度、支払基金及び国保連合会を通じて、審査委員の意見を確認する等して対応を行った。

3) 疑義解釈・苦情処理への対応

概要：日本医師会や厚労省から出される情報を中心に情報発信を行った。

4) 保険診療関係者との協議会の開催

概要：九州厚生局宮崎事務所を中心とする関係機関と協力し、保険請求の問題点、指導計画等を協議した。全体の協議会は平成25年度は未開催。

5) 高齢者医療制度への対応

概要：県後期高齢者医療広域連合運営懇話会及び療養費適正化研究会に委員として参画、制度や療養費給付に係る問題点を協議した。

6) 平成26年度診療報酬改定への対応

概要：都道府県医師会社会保険担当理事連絡協議会(診療報酬改定説明会)(3月5日(水)日医)に役員が出席し、各専門分科医会、各都市医師会の担当理事向けに説明会(3月13日(木)県医)を開催した。その後発信される日本医師会や厚労省からの診療報酬改定に関する情報等については、県医ホームページやFAX等を用いて迅速に会員へ広報した。

第3. その他の事項

H25. 5月10日 倫理向上・自浄作用活性化委員会

H26. 2月25日 創立125周年記念医学会

1. 創立125周年記念医学会の開催

日時：2月25日(火) 場所：県医師会館

概要：講演に先立ち医神祭を執り行った。出席者98名。

受賞講演 医学賞

特別講演 「ドクターヘリと私の夢」

金丸勝弘 先生 (宮崎大学医学部附属病院救命救急センター副センター長)

2. 自浄作用活性化と倫理向上に向けた取り組み

◇倫理向上・自浄作用活性化委員会

日時：5月10日(金) 場所：県医師会館

概要：日医シンポジウム「会員の倫理、資質向上を目指して」の報告を兼ねて開催。ケーススタディを行った。

【公益事業2】

公益事業2

◇地域医療及び救急医療の充実を図り、県民に公平な医療供給の推進を行うとともに「健康社会」の構築に寄与する事業

第1. 地域医療体制の整備

1. 地域医療対策の確立

1) 医師確保対策

H25.	4月11日	地域医療現場における働きやすい環境を考える会検討会
	4月13日	男女共同参画公開シンポジウム
	4月24日	県臨床研修運営協議会
	4月28日	九州ブロック初期・後期臨床研修進路説明会
	5月27日	女性医師委員会
	6月4日	地域医療現場における働きやすい環境を考える会検討会
	6月7日	宮大医学部附属病院マッチング説明会&県内基幹型臨床研修病院説明会
	6月30日	レジナビフェア in 大阪
	7月13日	首都圏医師との交流会
	7月14日	レジナビフェア in 東京
	7月18日	医療現場のワークライフ・バランスセミナー
	7月27日	男女共同参画フォーラム
	8月30日	みやざき若手医師キャリアプラン講演会・交流会
	8月31日	英国女子医学生との茶話会
	9月3日	地域医療現場における働きやすい環境を考える会検討会
	9月22日	e レジフェア in 福岡
	9月27日	日医大学医学部女性医師支援担当者連絡会
	10月20日	女性医師フォーラム
	10月24日	地域医療現場における働きやすい環境を考える会検討会
	11月18日	宮大研修管理委員会
	11月28日	メディカルトライアングルプロジェクト学生向けセミナー・交流会
	12月8日	女性医師支援センター事業ブロック別会議
	12月10日	九州ブロック初期・後期臨床研修進路説明会実行委員会
	12月13日	日医「2020.30」推進懇話会
	12月14～15日	指導医のための教育ワークショップ
H26.	1月30日	地域医療現場における働きやすい環境を考える会検討会
	2月14日	日医「2020.30」推進懇話会
	2月21日	日医女性医師支援事業連絡協議会
	3月1日	SAGAJOY シンポジウム
	3月2日	レジナビフェア in 福岡
	3月10日	宮大研修管理委員会

(1) 県内臨床研修医の確保

・宮大医学部附属病院マッチング説明会&県内基幹型臨床研修病院説明会の開催

日時：6月7日（金） 場所：宮崎大学医学部附属病院

概要：宮崎大学医学部学生等を対象に、マッチングスケジュールの説明、基幹型臨床研修病院研修プログラムのプレゼンテーション、面談形式による各ブースでの個別説明会を行い、83名が参加。

・県臨床研修運営協議会の開催

日時：4月24日（月） 場所：県医師会館

概要：6基幹型臨床研修病院による現状報告、レジナビフェアおよび指導医のための教育ワークショップの運営方法等について協議。

【公益事業2】

・レジナビフェア（東京・大阪・福岡）、eレジフェア（福岡）及び九州ブロック初期・後期臨床研修進路説明会への出展

概要：県内7基幹型臨床研修病院が協力して参加。

本県ブース来場者	4月28日（日）九州ブロック初期・後期臨床研修進路説明会	7名
	6月30日（日）レジナビフェアin大阪（インテックス大阪）	24名
	7月14日（日）レジナビフェアin東京（東京ビッグサイト）	34名
	9月22日（日）eレジフェアin福岡（福岡国際会議場）	80名
	3月2日（日）レジナビフェアin福岡（マリンメッセ福岡）	74名

・指導医のための教育ワークショップの開催

日時：12月14日（土）・15日（日） 場所：サンホテルフェニックス

概要：指導医の養成を目的として、7年以上臨床経験があり基幹型・協力型研修病院等で勤務し指導の立場が期待されている医師を対象に開催。県内医療機関から38名の医師が参加し修了証を交付。

ディレクター

古賀和美 先生（県医師会常任理事）

チーフタスクフォース

小松弘幸 先生（宮崎大学医学部附属病院卒後臨床研修センター副センター長・准教授）

タスクフォース

江村 正 先生（佐賀大学医学部附属病院卒後臨床研修センター副センター長・准教授）

吉田和代 先生（佐賀大学医学部附属病院卒後臨床研修センター准教授）

木佐貫篤 先生（県立日南病院診療部・臨床検査科部長）

上園繁弘 先生（県立宮崎病院内科医長・臨床工学科部長）

長濱博幸 先生（宮崎大学医学部附属病院第二外科講師）

有村保次 先生（宮崎大学医学部附属病院第三内科助教）

安倍弘生 先生（宮崎大学医学部附属病院卒後臨床研修センター助教）

（2）宮崎大学医学部地域医療学講座への積極的支援と協力

概要：県臨床研修運営協議会等を通じて、地域医療学講座の活動に積極的に協力すると共に、行政に対して継続的な支援を要望した。

（3）女性医師離職防止・復職支援対策

・相談窓口の継続

概要：担当理事がコーディネーターとなり、女性医師の離職を防止し、出産・育児と勤務との両立を安心して行うことができる環境の整備を図ることを目的に設置。女性医師メーリングリストを活用し積極的に情報交換を行っている。

・研修会や情報交換会の開催

◇県医女性医師委員会

日時：5月27日（月） 場所：県医師会館

概要：前年度の女性医師関連事業の報告、本年度の計画等について協議。

◇医療現場のワークライフ・バランスセミナー

日時：7月18日（木） 場所：県医師会館

概要：男女を問わない働きやすい環境整備の必要性や実現に向け考える機会として、医療関係者を対象に開催。参加者45名。

「医療機関におけるワーク・ライフ・バランス」

渥美由喜 先生（厚生労働省 政策評価に関する有識者会議委員）

◇英国女子医学生との茶話会

日時：8月31日（土） 場所：宮観ホテル

概要：研修のため来日した英国女子医学生の考え方や生き方を伺う機会として、交流会を開催。参加者13名

◇女性医師フォーラム

日時：10月20日（日） 場所：宮観ホテル

【公益事業2】

概要：女性医師としての生き方やキャリアについて講演と意見交換会を開催。参加者16名
「産婦人科における研究の意義」

加藤聖子 先生（九州大学大学院医学研究院生殖病態生理学教授）

・ 保育施設の紹介や緊急保育サポートなどの整備

◇無料臨時託児コーナーの設置

概要：本会が主催する16回の研修会等において設置（実績：31名）。

（4）医師の働きやすい環境の整備

◇メディカルトライアングルプロジェクト学生向けセミナー・交流会

日時：11月28日（木） 場所：宮大医学部

概要：医学部学生等を対象に、卒業後のキャリアを描き医療従事者としてのワークライフバランスを考える機会として開催。県内の基幹型研修病院と大学病院の各診療科が、研修の概要や特徴、先輩医師からの医学生へのコメント、働きやすさのために工夫していることなどをプレゼンテーションし、引き続き先輩医師と情報交換会を行った。123名が参加。

2）保健医療福祉の連携推進

H25.	5月21日	県腎臓バンク理事会
	5月24日	県医療審議会
	6月5日	県腎臓バンク評議員会
	6月7日	日本糖尿病対策推進会議総会
	7月30日	地域リハビリテーション広域支援センター連絡会議
	8月12日	県糖尿病対策推進会議小幹事会
	9月2日	県糖尿病対策推進会議幹事会
	11月7日	地域リハビリテーション広域支援センター連絡会議
	11月10日	糖尿病無料検診と医療相談
	11月14日	世界糖尿病デー県庁ライトアップ点灯式
	11月15日	世界糖尿病デー都城市ライトアップ点灯式等
	11月17日	世界糖尿病デー市民公開講座
H26.	11月17日	糖尿病無料検診と医療相談
	12月19日	県慢性腎臓病（CKD）対策連絡協議会
	2月3日	県腎臓バンク理事会
	2月17日	県肝炎対策懇話会
	2月22日	地域リハビリテーション研修会
	3月11日	糖尿病診療のための地区別小講習会

（1）県医療計画の検討と推進

概要：医療・介護サービスの提供体制改革のための新たな財政支援制度に係る事業提案について、県からの提案依頼を受けて各郡市医師会、各専門分科医会、県医病院部会、県内二次救急指定医療機関等より提案事項および意見の取り纏めを行った。

（2）糖尿病対策の推進

◇第4回日本糖尿病対策推進会議総会

日時：6月7日（金） 場所：日医

概要：都道府県糖尿病対策推進会議活動に関する調査結果、治療における医科歯科連携、尿中アルブミン実態調査報告、HbA1c 国際標準化について報告があり、地域連携の先駆的取り組みとして熊本県と和歌山市より事例紹介があった。

◇宮崎県糖尿病対策推進会議「小幹事会」

日時：8月12日（月） 場所：県医師会館

◇宮崎県糖尿病対策推進会議幹事会

日時：9月2日（月） 場所：県医師会館

概要：24年度の事業報告および25年度の糖尿病週間及び世界糖尿病デー関連イベント、地

【公益事業2】

- 区別研修会等について協議した。
- ◇世界糖尿病デーライトアップ点灯式等
日時：11月14日（木） 場所：県庁本館前広場
概要：県庁本館をブルーにライトアップした。参加者は約40名（関係者のみで開催）。
日時：11月15日（金） 場所：都城市総合文化ホール
概要：都城市北諸県郡医師会・都城健康サービスセンター・都城市の主催で、都城電気工業協同組合の協力によりライトアップ、講演会、アトラクションが開催された。参加者は約260名。
講演会：「元気な100歳」 田中穰式 先生（都城健康サービスセンター所長）
アトラクション：ものまねライブ、橘太鼓響座
 - ◇世界糖尿病デー市民公開講座
日時：11月17日（日） 場所：MRT-Micc（ダイヤモンドホール）
特別講演：「糖尿病と仲よくつきあう方法」 今村洋一 先生（佐賀県あおぞらクリニック院長）
招待講演 「楽しい食事から糖尿病を考える」 ゲスト：陳 建一 先生（東京赤坂四川飯店総料理長） ※引き続き、陳 建一先生の中華料理試食会を開催。
ライブイベント：アンデス音楽のライブ、簡単エクササイズ、みやざき犬とのダンス。最後に、みやざき犬とふれあい&写真撮影会を開催し、参加者は約120名。
 - ◇糖尿病無料検診と医療相談
日時：11月10日（日） 場所：イオンモール宮崎 ウエストコート
日時：11月17日（日） 場所：イオンモール都城駅前 イーストコート
概要：医師、看護師等が市民に血圧測定（都城のみ）、血糖測定、医療相談、栄養相談、口臭測定等を実施。参加者は宮崎472名、都城272名。
 - ◇糖尿病診療のための地区別小講習会
日時：3月11日（火） 場所：ホテル四季亭
「2型糖尿病の新しい治療戦略」 東 真弓 先生（県立宮崎病院内科医長）
概要：25年度については児湯地区で小講習会を開催した。参加者は21名。

（3）肝炎対策の推進

- ◇肝疾患診療ネットワーク事業
概要：肝疾患専門医療機関並びに協力医療機関の指定・登録に協力した。
- ◇緊急肝炎ウイルス検査事業
概要：検査費請求の取りまとめを実施した。実績は26件。

（4）慢性腎臓病対策の推進

概要：県慢性腎臓病（CKD）対策連絡協議会に担当理事が参加。

（5）地域リハビリテーション活動の支援

- ◇宮崎県寝たきり予防対策支援センター
概要：県央（潤和会記念病院）、都城北諸（藤元総合病院）、県北（延岡リハビリテーション病院）、日向入郷（和田病院）、西都児湯（鶴田病院）、県南（日南市立中部病院）、西諸（池田病院）の7地区の地域リハビリテーション広域支援センターが行う事業への支援。
- ◇地域リハビリテーション広域支援センター連絡会議
概要：7月30日（火）、11月7日（木）に開催した。広域支援センター、県寝たきり予防対策支援センター、寝たきり予防推進本部、各保健所の担当者が参加し、運営・活動状況について情報交換を行った。地域リハビリテーションに関するホームページ（ブログ）の運用も行った。
- ◇第13回地域リハビリテーション研修会
日時：2月22日（土） 場所：県医師会館
概要：参加者は71名。
「ニューロ・リハビリテーションの取り組み」
河野寛一 先生（潤和会記念病院潤和リハビリテーション診療研究所副所長）

【公益事業2】

(6) 難病患者対策への協力

概要：宮崎県難病相談・支援センターとの連絡協調の下、宮崎県地域医療・福祉推進協議会などを通して、行政への働きかけなどを実施した。

(7) 認知症対策の推進

概要：認知症疾患医療センターが主催する研修会へ後援し、周知等について協力した。

3) 在宅医療の充実

H25.	4月12日	県プライマリ・ケア研究会学術広報委員会
	5月17～19日	日本プライマリ・ケア連合学会学術大会
	7月28日	第1回日本医師会在宅医リーダー研修会
	8月24日	県プライマリ・ケア研究会世話人会・総会・講演会
	8月31日	在宅医療協議会役員会
	8月31日	各郡市医師会介護保険担当理事と県医師会在宅医療協議会役員等との合同協議会
	9月1日	日本プライマリ・ケア連合学会九州各県支部長会
	9月26日	県プライマリ・ケア研究会学術広報委員会
	10月20日	九州在宅医療推進フォーラム in 宮崎
	10月22日	在宅医療・介護連携推進事業研修会
H26.	1月11日	在宅医療協議会役員会・総会・研修会
	2月2日	日本プライマリ・ケア連合学会九州支部総会・講習会
	3月16日	県医緩和ケアチーム研修会

(1) かかりつけ医療の推進

◇第1回日本医師会在宅医リーダー研修会

日時：7月28日（日） 場所：日医

概要：都道府県医師会や地域医師会で核になる在宅医療のリーダーの育成をすることを目的として「かかりつけ医の在宅医療－多職種協働で考える地域包括ケアシステム－」をテーマに開催された。各郡市医師会からの推薦等により10名の医師が参加した。

(2) 医療連携の推進

◇在宅医療・介護連携推進事業研修会

日時：10月22日（火） 場所：TKP赤坂ツインタワー（東京都）

概要：国立長寿医療研究センター主催により開催され、事務局が参加した。また、病診連携、病病連携、大学病院・県病院等公立病院との連携、在宅医療の推進、多職種との連携など、かかりつけ医が地域で円滑に診療できるよう、取り組みを推進している。また、昨年度に引き続き大学救命救急センターからの逆搬送システム構築について取り組んだ。

(3) プライマリ・ケアの推進

◇日本プライマリ・ケア連合学会学術大会

日時：5月17日（金）～19日（日） 場所：仙台市

概要：メインテーマ「新しい地域医療を拓く－がんばろう日本」

◇日本プライマリ・ケア連合学会九州各県支部長会

日時：9月1日（日） 場所：福岡市（博多都ホテル）

◇日本プライマリ・ケア連合学会第9回九州支部総会・講習会及び役員会

日時：2月2日（月） 場所：くまもと森都心プラザ

概要：メインテーマ「地域社会を支えるこれからの在宅医療のあり方」、熊本県担当で開催。九州各県から194名が参加。

◇宮崎県プライマリ・ケア研究会 世話人会、総会・講演会

日時：8月24日（土） 場所：県医師会館

概要：「地域医療のこれから～求められる多職種連携」 木佐貫 篤 先生（県立日南病院）の講演の後、「多職種連携」についてグループワークを開催した。

【公益事業2】

◇プライマリ・ケアニュース

概要：学術広報委員会を開催し、第55・56号を発刊。

(4) 県医師会在宅医療協議会の推進

概要：25年度は、地域医療再生基金による「在宅医療推進事業、多職種協働による在宅チーム医療を担う人材育成事業、在宅医療推進のための連携・スキルアップ研修事業」の補助金等を活用して県医師会在宅医療協議会の事業を行った。

◇在宅医療協議会役員会、各郡市医師会介護保険担当理事と県医師会在宅医療協議会役員等との合同協議会

日時：8月31日（土） 場所：県医師会館

概要：県医師会在宅医療協議会では、多職種が集うネットワーク（顔の見える関係）の構築、研修会等の開催、地域の在宅医療に関する資源マップを作成することとしており、これらは各郡市医師会の理解と協力が不可欠であることから合同協議会を開催した。また、地域の連携において欠かせない、各地域の行政（各市町村）、保健所、訪問看護ステーション、介護支援専門員等の多職種の方に参加いただき、地域毎のグループワーク、全体発表を行った。

◇九州在宅医療推進フォーラム in 宮崎

日時：10月20日（日） 場所：宮観ホテル

概要：九州における多職種間の連携と信頼関係構築を目的に、ひむかの国から発信「地域在宅医療」をテーマに開催され、名義後援を行い、在宅医療協議会で費用を補助した。

◇在宅医療協議会役員会、総会・研修会

日時：1月11日（土） 場所：県医師会館

概要：総会で役員、24年度事業報告・収支決算、25年度事業計画・収支予算について審議した。研修会は7月28日に日医で開催された「第1回日医在宅医リーダー研修会」の復講（＝伝達講習会）として、修了者の先生方6名に講演いただいた。日医作成のテキスト「かかりつけ医の在宅医療 超高齢社会－私たちのミッション」を使用し、あわせてDVDの上映も行った。

(5) 緩和ケアへの積極的な取り組み

◇緩和ケアチーム研修会

日時：3月16日（日） 場所：県医師会館

概要：「包括的評価と全人的ケア～がん疼痛とスピリチュアルペインへの新たなアプローチ」をテーマに、医師、薬剤師、看護師など84名が参加。講演だけでなく事例検討やネットワーキングセッションによるグループワーク等の研修を実施した。

企画責任者：黒岩ゆかり 先生（宮崎市郡医師会病院内科（緩和ケア）科長）

講師：佐藤哲観 先生（弘前大学医学部附属病院麻酔科緩和ケア診療室講師診療教授）

松原貴子 先生（市立伊勢総合病院麻酔科部長）

船橋英樹 先生（宮崎大学医学部附属病院精神科助教）

三好良英 先生（宮崎大学医学部附属病院卒後臨床研修センター助教）

4) 医療情報システムの構築

- | | | |
|------|--------|----------------------------------|
| H25. | 8月8日 | 日医医療情報システム協議会運営委員会 |
| | 9月12日 | 日医医療情報システム協議会運営委員会 |
| | 10月10日 | 日医医療情報システム協議会運営委員会 |
| | 12月11日 | 日医認証局の運営に係る情報担当理事及び事務局担当者向け連絡協議会 |
| H26. | 1月25日 | 九州各県医師会医療情報システム担当理事連絡協議会 |
| | 2月8～9日 | 日医医療情報システム協議会 |
| | 2月18日 | 日医医療情報システム協議会運営委員会 |

◇日医医療情報システム協議会

日時：2月8日（土）・9日（日） 場所：日医

概要：メインテーマ『「ビッグデータ」？誰のため、何のため…』

兵庫県医師会が担当で開催。

【公益事業2】

(1) TV会議システム活用の推進

協力機関：都城市北諸県郡医師会、延岡市医師会、日向市東臼杵郡医師会、児湯医師会、西都市西児湯医師会、南那珂医師会、西諸医師会、西臼杵郡医師会（高千穂町国保病院）
運用実績：研修会・講演会等24回、各種委員会・協議会9回、日本医師会の研修会等の放映を行う日医TV会議システムの運用実績は3回であった。（P50参考資料参照）

(2) 日医標準レセプトソフト（ORCA）利用の促進

◇レセプトオンライン化への対応

概要：平成26年1月末現在、宮崎県の医療機関895施設のうち、レセ電請求対応は794施設（免除等で17施設は未参加）。病院並びに診療所のオンライン請求の県内の普及率は43.8%（全国普及率67.6%）。

◇日医標準レセプトソフト（ORCA）利用の促進及び会員施設IT化への支援

概要：ORCAは県内202医療機関で稼働中。準備中は12医療機関。

(3) 電子カルテ導入など会員施設IT化への支援

概要：本会が一次窓口となり、販売斡旋を行っている医師協同組合や業者などを紹介。

(4) はにわネットを利用した地域医療連携の推進

概要：宮崎大学医学部と協力し地域医療情報連携を拡大。

はにわネットの利用事例：地域の医療機関から大学病院へ紹介入院となった患者の電子カルテを紹介元医師が自院のパソコンから閲覧できるシステム、かかりつけ医師から患者の大学病院での電子カルテ閲覧を申請し閲覧できるシステム、患者自身が処方・検体検査結果・オーダーの予約情報を携帯電話やパソコンから閲覧できるシステム等が稼働。また、はにわネットには臨床検査技師が登録し、医療機関や検査センターの精度管理調査のデータ入力にも使用。

5) 救急医療体制整備及び関係機関との連携

H25.	5月20日	宮大救命救急センター逆搬送体制構築協議会
	5月21日	県ドクターヘリ運航調整委員会
	6月27日	都道府県医師会救急災害医療担当理事連絡協議会
	9月2日	県精神科救急医療システム連絡調整委員会
	10月27日	救急・災害医療国際連携フォーラム
	11月19日	県ドクターヘリ運航調整委員会
H26.	1月31日	全国メディカルコントロール協議会連絡会
	3月26日	県メディカルコントロール協議会

◇救命救急体制強化事業

概要：宮大医学部附属病院 救命救急センターの効率的な運用のため、地域医療再生基金の一部を活用し、症状がある程度安定した患者の転院受入れ体制を構築する事業を行った。

◇関係機関との連携

概要：県ドクターヘリ運航調整委員会、メディカルコントロール協議会、その他救急医療体制に関する会議等に担当役員が参加した。

6) 大規模災害医療への対応及び対策の推進

H25.	5月20日	九州・沖縄地区防衛協議会
	10月26日	日医 Mass Gathering Medicine 研修会【日医テレビ会議システムによる参加】
	11月20日	南海トラフ大震災を想定した衛星利用実証実験（防災訓練）【日医テレビ会議システムによる参加】
	11月22日	県総合防災訓練に係る広域医療搬送訓練関係者会議
	12月15日	県総合防災訓練
H26.	1月29日	九州管区広域緊急援助隊合同訓練

【公益事業 2】

2月5日	南海トラフ巨大地震対策九州ブロック協議会・県総合防災訓練研究会
2月10日	県災害医療関係者連絡会議
3月19日	県防災会議

(1) 各医師会・会員・行政等との連絡網の確立

◇関係機関との連携・協調

概要：担当役員等が会議・訓練に出席し、関係団体との情報交換を行った。各郡市医師会等へ情報提供を行い、連携・協調に努めた。

◇県総合医療機能情報提供システム、緊急情報ネットワークシステム (Em-Net : エムネット)

概要：災害発生時に関係機関との連絡、情報交換等が行えるよう登録して訓練を行っている。

◇災害時における医療救護に関する協定

概要：災害時の医療救護活動については、一刻も早く対応することが必要であるため、県外への災害派遣においても、県医師会が自らの判断により医療救護班を派遣でき、事後承諾で県内外を問わず活動できるよう、協定内容の見直しを宮崎県へ要望した上で5月8日に締結した。

◇携帯電話メールによる緊急連絡網

概要：緊急時や災害時に速やかに本会役職員に連絡がとれるよう、携帯電話等のメール機能を使った緊急連絡網を整備し使用している。

(2) JMATの位置づけ・訓練体制の確立

概要：12月15日の県総合防災訓練で、県医師会 JMAT として潤和会記念病院チームおよび宮崎善仁会病院チームの2チームが参加した。また、JMAT は県医療計画（平成25年3月）および県地域防災計画（平成25年修正）において医療救護班の1つとして記載されている。

(3) DMATへの協力

概要：県総合防災訓練およびその関連会議で情報交換を行い、その他の研修会周知について協力した。

(4) 災害時備蓄用品の整備

概要：日医および県で開催された関係会議に参加し、災害発生時に必要な備蓄用品等について確認した。

(5) トリアージの理解及び教育

◇ICLS 指導者養成ワークショップおよび ACLS 研修会

日時：10月26日（土）・27日（日）、3月1日（土）・2日（日） 場所：県医師会館

概要：受講者（医師、看護師、その他医療従事者）を対象にトリアージの理解及び教育を行った。

◇宮崎県版の新トリアージタグ

概要：12月15日の県総合防災訓練において、事前に検討された宮崎県版の新トリアージタグが試用され、その後の反省会でも協議された。

7) 小児救急医療電話相談事業の推進

H25. 8月9日 小児救急電話相談事業運営協議会

概要：委託事業として、県小児科医会の協力を得て実施。相談件数 4,778 件。

日時：毎日（365日体制）、19：00～23：00まで対応。

◇小児救急電話相談事業運営協議会

日時：8月9日（金） 場所：ホテルメリージュ

概要：相談看護師の小児救急医療電話相談技能のスキルアップを目的とした小児科医の講演を開催。

「小児救急医療電話相談技能のスキルアップについて」

佐藤潤一郎 先生（佐藤小児科院長）

【公益事業 2】

8) 各種検診事業の維持・啓発、各種がん検診等研修の実施

- H25. 7月5日 ピンクリボン活動みやざき実行委員会
10月30日 県がん対策推進協議会
11月25日 生活習慣病検診従事者研修会【TV会議：都城・延岡・日向・児湯・南那珂・西諸・西臼杵】
12月2日 県がん診療連携協議会
12月14日 生活習慣病検診従事者研修会【TV会議：都城・延岡・日向・児湯・西都・西諸】
12月20日 生活習慣病検診従事者研修会【TV会議：都城・延岡・日向・児湯・西都・西諸】
- H26. 2月18日 県生活習慣病検診管理指導協議会肺がん部会

◇県医師会生活習慣病検診従事者研修会（肺・乳・胃・大腸がん検診研修会）

日時：11月25日（月）、12月14日（土）、12月20日（金）の3回開催

場所：県医師会館（TV会議システムを利用）

概要：各種がん検診実施医療機関等の登録・指定・更新による研修会。3回合計で計575名の出席。

肺がん検診

「非小細胞肺癌の外科診療と術後化学療法」

富田雅樹 先生（宮崎大学医学部外科学講座循環呼吸・総合外科学分野准教授）

乳がん検診

「乳癌診療について」

前原直樹 先生（宮崎大学医学部外科学講座腫瘍機能制御外科学分野助教）

胃がん検診

「胃癌予防とガイドラインの見直し」

三池 忠 先生（宮崎大学医学部内科学講座消化器血液学分野助教）

大腸がん検診

「大腸癌について」

菅瀬隆信 先生（古賀総合病院外科医長）11/25

指宿一彦 先生（古賀総合病院外科部長）12/14

後藤 崇 先生（古賀総合病院がん治療センター副センター長）12/20

※その他、県健康づくり協会、県細胞診部会、県産婦人科医会との共催により、胃がん検診エックス線撮影従事者研修会や子宮がん検診細胞診従事者研修会等を開催、研修会以外にも、「ピンクリボン活動みやざき」に参画し、様々な企業・団体と連携し普及啓発活動を行い、乳がん撲滅運動に協力した。

9) 特定健診・特定保健指導事業への協力

- H26. 2月28日 特定健康診査等従事者研修会【TV会議：都城・日向・児湯・西都・南那珂・西諸】

◇特定健康診査等従事者研修会

日時：2月28日（金） 場所：県医師会館（TV会議システムを利用）

概要：生活習慣病検診従事者研修事業として開催し、80名出席。

「特定健診のための 呼吸器診療 UPDATE」

松元信弘 先生（宮崎大学医学部内科学講座 神経呼吸内分泌代謝学分野 助教）

◇被用者保険（被扶養者分）の特定健診に係る集合契約等

概要：代表保険者である全国健康保険協会宮崎支部と協議を重ね、県内統一の健診項目及び契約単価の取り決めを行った。また、児湯医師会、西都市西児湯医師会の集合契約については本会が行い、実施機関の取りまとめを郡市医師会へ依頼し、平成26年度契約の準備を行った。

【公益事業2】

10) 県地域医療・福祉推進協議会活動の推進

- H25. 5月13日 地域医療再生基金要望打合せ会
6月7日 日医地域医療対策委員会
7月12日 日医地域医療対策委員会
9月6日 日医地域医療対策委員会
12月6日 国民医療を守るための総決起大会
12月10日 県地域医療・福祉推進協議会代表者会
12月13日 日医地域医療対策委員会
H26. 2月20日 日医地域医療対策委員会
3月25日 県地域医療支援機構代表者会議

◇宮崎県地域医療・福祉推進協議会

日時：12月10日（火） 場所：県医師会館

概要：12月6日の国民医療を守るための総決起大会に関係役員が参加し、それを受けて12月10日に宮崎県地域医療・福祉推進協議会（43団体）の代表者会を開催し、国民皆保険制度の堅持・医療における消費税等についての決議を採択した。決議文は内閣総理大臣、厚生労働大臣をはじめ各省庁、国会議員、県議会議員、関係行政機関、各医師会等へ送付した。

11) へき地医療への協力

◇宮崎県へき地出張診療所医師派遣事業

概要：委託医師5名の協力を得て、県内7か所の出張診療所で295回（受診者合計：1,944名）実施した。

12) 医師会立共同利用施設への協力

◇九州地区医師会立共同利用施設連絡協議会

日時：7月13日（土） 場所：沖縄県。参加者について各郡市医師会へ案内。

13) 臨床検査精度管理事業の推進

- H25. 7月25日 精度管理調査実行委員会
H26. 1月28日 精度管理調査実行委員会
3月7日 日医臨床検査精度管理報告会
3月15日 臨床検査精度管理調査に基づく勉強会

◇調査実施

日時：10月17日（木）

概要：臨床検査技師会の協力を得て、県内247施設の参加により実施

検査項目：尿検査・血液検査・生化学検査（38項目）

結果対応：臨床検査精度管理調査結果報告書を各医療機関に配布。メーカーにも解析のコメント並びに意見を聴取し、フォローも含めた管理を依頼。

◇臨床検査精度管理調査に基づく勉強会

日時：3月15日（土） 場所：県医師会館

概要：各医療機関の臨床検査の正確度・精密度を高め、施設間較差是正に努めるため実施。

講演及び尿・血液・生化学検査部門の解析報告

「共通基準範囲について」

山本慶和 先生（天理医療大学 臨床検査科 講師）

【公益事業2】

14) ACLS（二次救命処置）研修会実施及びAED等の救急医療に関する知識・技術の普及

- H25. 10月26日 ICLS指導者養成ワークショップ
10月27日 ACLS研修会
H26. 3月1日 ICLS指導者養成ワークショップ
3月2日 ACLS研修会

◇心肺蘇生法指導者養成ワークショップ

日時：10月26日（土）及び3月1日（土） 場所：県医師会館

概要：救急医療施設医師研修事業として開催。10月26日は24名、3月1日は20名が受講。

◇ACLS（二次救命処置）研修会

日時：10月27日（日）及び3月2日（日） 場所：県医師会館

概要：救急医療施設医師研修事業として開催。それぞれ36名が受講。

◇宮崎 ICLS 普及委員会との連携

概要：AEDの普及啓発及び各研修会を県内で積極的に行っており、県からの委託事業である救急医療施設医師研修事業についてもコーディネートを依頼。

15) 自殺予防対策事業への協力

- H25. 11月18日 県うつ病医療連携検討部会
12月9日 自殺対策うつ病研修会【TV会議：都城・延岡・日向・児湯・西都・南那珂・西臼杵】
12月17日 自殺対策うつ病研修会
H26. 2月19日 県自殺対策推進協議会

◇うつ病医療体制強化事業

概要：県（県精神保健福祉センター）からの委託を受けて実施。県うつ病医療連携検討部会を11月18日（月）に開催し、自殺対策うつ病研修会の企画等を行った。

【自殺対策うつ病研修会】日程と会場を以下の通り2回に分けて、同様の研修内容で開催した。

第1回目 日時：12月9日（月） 場所：県医師会館および7つのテレビ会議場（都城、延岡、日向、児湯、西都、南那珂、西臼杵 ※西諸除く） 参加者：89名

第2回目 日時：12月17日（火） 場所：小林保健所 参加者：51名

「かかりつけ医と精神科医のうつ病治療連携～久留米地区におけるうつ病ネットワークの構築～」

内村直尚 先生（久留米大学医学部神経精神医学講座教授）

（対象）医師、精神保健福祉士、看護師等

（内容）久留米での精神保健福祉センターの取り組みの紹介等

◇メンタルヘルスケア関連の産業医研修会の実施

概要：県内で開催される産業医研修会（年間40回）のうち、11回開催した。

16) 治験促進センター機構の普及推進

- H25. 4月2日 治験審査委員会
5月7日 治験審査委員会
6月4日 治験審査委員会
7月2日 治験審査委員会
8月6日 治験審査委員会
9月10日 治験審査委員会
10月1日 治験審査委員会
11月5日 治験審査委員会
12月3日 治験審査委員会
H26. 1月14日 治験審査委員会

【公益事業2】

2月4日	治験審査委員会
3月4日	治験審査委員会
3月18日	治験理事会

◇県医地域治験ネットワーク

概要：新規参加医療機関3施設を含む65施設となった。

新規案件紹介：109試験（累計272試験/7年間）。

治験依頼者：製薬企業18社。

治験実施：30試験（消化器科、整形外科、脳神経内科、小児科、癌領域、特定疾患、循環器科、精神科、眼科、内分泌代謝、皮膚科等）を大学病院、小規模診療所を含む県内延べ43施設で治験を実施（新たに内分泌代謝、皮膚科領域が治験実施）。

治験審査委員会（IRB）：12回開催（通算92回）。

県医治験事務局：安全性情報・治験進捗状況・治験に係る文書及び記録の一括管理。

日本医師会カット・ドゥ・スクエア導入（事務手続き効率化）

17) その他の地域医療活動への協力

H26. 1月31日 県地域包括支援ネットワーク構築支援連絡協議会

◇県地域包括支援ネットワーク構築支援連絡協議会

概要：市町村における地域包括ケアを推進し、多職種協働による地域包括支援ネットワークの構築を図るため、市町村及び地域包括支援センターを支援する関係団体相互の連絡調整を行うため、県が設置した。会議に関係役員が出席した。

第2. 医療安全対策

- H25. 10月11日 医療安全対策セミナー【TV会議：都城・延岡・日向・児湯・西都・南那珂・西諸】
- H26. 2月7日 医療安全対策セミナー【TV会議：都城・延岡・日向・児湯・西都・南那珂・西諸】
- 2月24日 医療機関のための防火対策研修会（医療安全対策セミナー）【TV会議：都城・延岡・日向・児湯・西都・南那珂・西諸・西臼杵】

1. 医療安全への積極的な取り組み

1) 医療安全対策研修会の開催

◇第1回

日時：10月11日（金） 場所：県医師会館（TV会議システムを利用）

概要：県医師協同組合と共催で開催。参加者561名。

「医療訴訟を覗いてみると～あんな判決・こんな事故～」

山本貴章 先生（東京海上日動メディカルサービス㈱医療本部第三医療部長）

◇第2回

日時：2月7日（金） 場所：県医師会館（TV会議システムを利用）

概要：県医師協同組合と共催で開催。参加者483名。

「医療者が知っておきたい裁判事例」

山崎堅司 先生（NKSJリスクマネジメント医療リスクマネジメント事業部）

◇第3回

日時：2月24日（月） 場所：県医師会館（TV会議システムを利用）

概要：県有床診療所協議会と共催で開催。参加者414名。

「病院・診療所における防火安全対策」

四本貴久 氏（宮崎市消防局予防課予防係長）

「スプリンクラー設備の概要について」

戸敷道隆 氏（㈱エレック日栄代表取締役）

【公益事業2】

2) 医療安全に関する通知等の迅速な伝達

・日州医事、FAXニュース、MMA通信、専用ページ

概要：日医から出される情報を中心に情報発信。

2. 個人情報保護法への適切な対応

概要：医療機関が保有する個人情報の取扱いについて、日医が発行する「診療に関する個人情報の取扱い指針」等を参考に、医療機関からの質問等に対応した。

第3. 介護保険対策

H25.	6月13日	県認知症高齢者グループホーム連絡協議会理事会
	7月6日	県認知症高齢者グループホーム連絡協議会理事会
	7月6日	県認知症高齢者グループホーム連絡協議会総会・全体研修会
	8月21日	県訪問看護ステーション連絡協議会役員会
	8月31日	各郡市医師会介護保険担当理事と県医師会在宅医療協議会役員等との合同協議会
	9月9日	県認知症高齢者グループホーム連絡協議会広報に関する打合せ会
	10月24日	介護保険委員会【TV会議：延岡】
	10月28日	県訪問看護推進協議会
	11月6日	県認知症高齢者グループホーム連絡協議会理事会
	11月30日	県訪問看護ステーション連絡協議会総会・研修会
H26.	2月17日	介護保険に関する主治医研修会【TV会議：都城・延岡・日向・児湯・西都・西諸・西臼杵】
	2月20日	県認知症高齢者グループホーム連絡協議会理事会
	3月8日	県認知症高齢者グループホーム連絡協議会理事会
	3月8日	県認知症高齢者グループホーム連絡協議会総会・全体研修会
	3月24日	県訪問看護推進協議会

1. 高齢者介護・医療の充実

◇各郡市医師会介護保険担当理事と県医師会在宅医療協議会役員等との合同協議会

日時：8月31日（土） 場所：県医師会館

概要：各郡市医師会介護保険担当理事、県医師会在宅医療協議会役員、各地域の連携において欠かせない行政（各市町村）、保健所、訪問看護ステーション、介護支援専門員等の多職種の方に参加いただき、地域毎のグループワーク、全体発表を行った。

◇介護保険委員会

日時：10月24日（木） 場所：県医師会館【TV会議：延岡】

概要：介護保険に関する主治医研修会の企画等を行い、在宅医療推進事業について協議した。

2. 認知症対策事業への協力

概要：県認知症疾患医療センター（県が3か所を指定）が開催する研修会を後援し、周知等について協力した。

3. 主治医研修会の開催

日時：2月17日（月）

場所：県医師会館【TV会議：都城・延岡・日向・児湯・西都・西諸・西臼杵】

概要：介護保険制度の情勢について県長寿介護課より情報提供があった。主治医意見書の記載方法および事例検討をテーマに開催した。参加者は127名。

「介護認定審査の概要と主治医意見書作成のポイント」

医師 下窪 徹 先生（野崎東病院副院長）

「調査票との比較からみた意見書の強み」

介護福祉士・社会福祉士 増田登賜隆 先生（小規模多機能ホームよかよか南方施設長）

「介護認定審査に必要な主治医からの情報」

【公益事業2】

理学療法士 田原公彦 先生（いしかわ内科・祇園デイサービスセンター管理者）

4. 認定審査会への協力

概要：介護保険委員会において各郡市医師会の状況を把握するとともに、九州医師会連合会各種協議会等において情報交換、検討を行った。

5. 地域ケア整備構想への関わり

概要：介護保険委員会や九州医師会連合会各種協議会等において情報交換、検討を行った。

6. 宮崎県高齢者保健福祉計画への協力

概要：県医師会役員が委員として計画策定に参画。

7. 介護関連団体との連携強化

1) 宮崎県訪問看護ステーション連絡協議会への協力

概要：会長を県医師会常任理事が務め、県医師会が事務局を担当。

◇宮崎県訪問看護ステーション連絡協議会総会・研修会

日時：11月30日（土） 場所：JA・AZM（アズム）

概要：講師等については8月21日（水）の役員会で協議した。出席者は72名。

「在宅緩和ケア ～緩和ケア訪問看護師として実践力をたかめよう～」

川越博美 先生（訪問看護ステーションパリアン代表（元聖路加看護大学教授））

◇県訪問看護推進協議会へ関係役員が出席

2) 宮崎県認知症高齢者グループホーム連絡協議会への協力

概要：副会長を県医師会常任理事が務め、県医師会が事務局を担当。

◇県認知症高齢者グループホーム連絡協議会理事会等

概要：理事会を5回（6月13日（木）、7月6日（土）、11月6日（水）、2月20日（木）、3月8日（土））開催し、9月9日（月）に広報に関する打合せ会を行った。

◇県認知症高齢者グループホーム連絡協議会総会・全体研修会

日時：7月6日（土） 場所：県医師会館

概要：研修会終了後、ブロック別打合せを行った。出席者は112名。

「笑い与健康 ～笑ってストレス解消！認知症予防！～」

大平哲也 先生（福島県立医科大学放射線医学県民健康管理センター疫学部門教授）

日時：3月8日（土） 場所：県医師会館

概要：研修会終了後、各ブロックより会員発表を行った。出席者は116名。

「認知症グループホームの歴史と現状と課題」

槻谷和夫 先生（社会福祉法人 ことぶき福祉会（島根県出雲市）理事長）

3) 宮崎県介護支援専門員協会への協力

概要：協会が主催する研修会の講師を推薦し、後援等を行った。

8. 研修会の開催、日医講習会（連絡協議会）への参加と復講

概要：介護保険に関する主治医研修会を開催したほか、各関連団体でも開催（日医講習会は未開催）。

第4. 医療関係者対策

H25.	5月15日	新人看護職員研修推進協議会
	6月7日	日医医療秘書試験委員会
	7月6日	全国医師会医療秘書学院連絡協議会常任委員会
	7月10日	医療従事者の「雇用の質」の向上のための取組に関する企画委員会
	8月24日	中四九地区医師会看護学校協議会
	8月25日	中四九地区医師会看護学校協議会
	9月13日	日医医療秘書認定試験委員会
	9月21日	全国医師会医療秘書学院連絡協議会常任委員会
	9月21日	全国医師会医療秘書学院連絡協議会定例総会

【公益事業2】

	9月27日	日医医療秘書認定試験委員会
	10月4日	日医医療秘書認定試験委員会
	11月6日	日医医療秘書認定試験委員会
	11月18日	医師会立看護学校担当理事連絡協議会
	11月29日	日医医療秘書認定試験委員会
H26.	12月11日	医療従事者の「雇用の質」の向上のための取組に関する企画委員会
	2月5日	新人看護職員研修推進協議会
	2月9日	日医医療秘書認定試験
	2月21日	日医医療秘書認定試験委員会
	3月10日	県准看護師試験委員会
	3月29日	全医秘協運営委員会
	3月29日	全医秘協常任委員会

1. 医療従事者の確保と質の向上の推進

◇合同就職説明会への協力

日時：2月27日（木） 場所：県立看護大学

概要：県立看護大学学生を対象に、県立看護大学が主催し2回目の開催。34医療機関が個別説明をブース形式で行い、全体プレゼンテーションでは21医療機関が研修制度、福利厚生制度などを説明。約100名の学生が参加した。

2. 医療従事者の地位向上の推進

◇「みやざきナースToday」への協力

概要：県看護協会が主催し、平成3年度に制定された「看護の日」に因んで毎年開催しているイベントに協力。

◇知事表彰への協力

概要：看護週間内の5月14日（火）に県庁知事室で行われた知事表彰に、県医師会から1名を推薦。

3. 准看護師養成制度の堅持

◇生徒募集広報

概要：県内医師会立准看護学校の生徒募集広告を新聞掲載するなどの広報活動を実施。

4. 看護職養成施設への協力

◇医師会立看護学校担当理事連絡協議会

日時：11月18日（月） 場所：県医師会館

概要：看護師不足対策が重要課題であることから県、医師会立看護学校との意見交換を実施。

◇看護教育充実支援事業費補助金

概要：本会が申請の窓口となり協力（看護教育教材整備事業900万円、看護教員等養成支援事業309万円、臨床実習等充実支援事業880万円交付）。

5. 労働環境の整備促進

◇医療従事者の「雇用の質」の向上のための取組に関する企画委員会への協力

概要：宮崎労働局が設置する企画委員会へ担当理事が委員として参画した。

6. 日医医療秘書養成施設への協力

◇日医医療秘書の養成

概要：平成18年4月より宮崎学園短期大学（1学年定員30名）、宮崎医療管理専門学校（同20名）、都城コアカレッジ（同20名）の3校に、2年間の全日制コースとして養成を委託。医療機関での実地研修を経て3月に7回目の卒業生が誕生。※実地研修の受け入れと卒業生の採用を引き続きお願いしたい。

◇医療保険請求事務実技試験

日時：10月31日（木）は都城コアカレッジ、11月6日（水）は宮崎医療管理専門学校、11月13日（水）は宮崎学園短期大学。

概要：3校からの受験者60名中31名が合格。

◇日医医療秘書認定試験

【公益事業2】

日時：2月9日（日） 場所：県医師会館

概要：3校からの受験者58名中54名が合格。※本試験問題作成については、富田副会長が日医医療秘書認定試験委員会委員として携わった。

7. 全国医師会医療秘書学院連絡協議会への協力

概要：全国医師会医療秘書学院連絡協議会に加盟し関係会議に役員が出席。常任委員会（7月6日（土）：東京）、常任委員会・総会（運営委員会）（9月21日（土）：山梨）、常任委員会・運営委員会（3月29日（土）：東京）。

第5. 広報活動

H25. 6月10日 宮崎の医療を考える会打合せ会
6月17日 宮崎の医療を考える会
10月2日 土曜会（報道機関支局長の会）との懇談会

1. 県医ホームページの充実

◇県医師会ホームページ

概要：県医師会館内にサーバを設置。県民にも親しみやすいホームページを目指すとともに会員への情報提供手段として利用。

◇電子メールサービス（県医師会会員メーリングリスト）

概要：県医師会から会員への情報伝達用メーリングリスト（MMA通信、604名登録）
県医師会会員交流用メーリングリスト（MMA交流、435名登録）
各種委員会等のグループメーリングリスト（37グループ登録）

2. 情報統計調査活動

概要：日医や関係団体が行うアンケート調査等に協力、とりまとめ等を実施。

3. 行政機関・報道機関その他関係諸団体との連携

概要：日本医師会の「日医白クマ通信」、県の「みやざき医療ナビ」へ継続した協力。

◇若手記者との勉強会

概要：第4回宮崎の医療を考える会（若手記者との勉強会）を6月17日（月）に開催。

「消費税制度の落とし穴が招く医療崩壊－非課税なのになぜ病院が倒産するのか－」と題して、報道記者への解説や意見交換を行った。

◇土曜会との懇談会

概要：土曜会（県内報道機関の支局長等の会）との懇談会（10月2日（水））を開催。情報交換を行い、相互理解を深めた。

4. 花粉情報の提供

概要：九州各県における医療情報の一環として、花粉症の予防・治療を目的にデータを提供。

観測期間：1月31日（金）から4月30日（水）まで。

協力機関：宮崎市郡医師会臨床検査センター、都城健康サービスセンター、SRL延岡ラボラトリーの3定点へ観測業務を依頼。

分析評価：九州各県のデータと本県の観測データをもとに、宮崎大学医学部耳鼻咽喉科医局の専門医師に、本県の花粉飛散の予測・コメント依頼。

情報提供：2月1日（土）から4月15日（火）まで

第6. 勤務医との連携・協調

H25. 5月13日 勤務医部会理事会
5月18日 勤務医部会総会・前期講演会
5月18日 勤務医部会理事会
11月9日 全国医師会勤務医部会連絡協議会
11月29日 都道府県医師会勤務医担当事務連絡協議会
H26. 3月1日 勤務医部会後期講演会
3月1日 勤務医部会理事会

【公益事業2】

1. 勤務医部会活動への積極的な取り組み

◇勤務医部会理事会

第1回（5月13日（月）：県医師会館）、第2回（5月18日（土）：県医師会館）、第3回（3月1日（土）：宮観ホテル）。

◇総会・前期講演会

日時：5月18日（土） 場所：県医師会館

概要：24年度事業・会計報告、25年度事業計画及び予算について承認。出席者46名。

「宮崎県における周産期医療体制の取組み」

鮫島 浩 先生（宮崎大学医学部生殖発達医学講座産婦人科学分野教授）

「報道から見た日本の医療」

杉尾秀哉 先生（TBSテレビ 報道局 解説室長）

◇後期講演会

日時：3月1日（土） 場所：宮観ホテル

概要：出席者40名。

「高齢者の慢性腎臓病（CKD）～その特徴と管理のポイント～」

藤元昭一 先生（宮崎大学医学部医学科血液・血管先端医療学講座教授）

「医療メディエーション～患者との対話による紛争調整～」

和田仁孝 先生（早稲田大学大学院法務研究科）

◇その他の会議

概要：「勤務医の実態とその環境改善～全医師の協働にむけて」をメインテーマに開催した全国医師会勤務医部会連絡協議会（11月9日（土）：岡山市）、都道府県医師会勤務医担当理事連絡協議会（11月29日（金）：日医）に参加。

2. 未加入勤務医の入会促進

概要：勤務医のための「宮崎県医師会入会手引き」を作成。研修医が参加する会議等で配布。

3. 研修医の入会促進

概要：新研修医保険診療等説明会及び祝賀会（7月9日（火））等を開催し、「宮崎県医師会入会手引き」を配布。

第7. 各郡市医師会との連携

H25.	6月20日	西都市西児湯医師会定時総会
	6月21日	西諸医師会定時総会
	6月26日	延岡市医師会通常総会
	6月27日	児湯医師会総会
	6月29日	宮崎市郡医師会定時総会
	7月30日	各郡市医師会長協議会
	9月21日	各郡市医師会・医師国保組合各支部等職員事務研修会
	11月26日	各郡市医師会長協議会
	12月4日	都城市北諸県郡医師会忘年会
	12月10日	延岡市医師会会員忘年会
	12月11日	宮崎市郡医師会年末懇親会
	12月19日	西都市西児湯医師会忘年会
H26.	1月28日	各郡市医師会長協議会
	2月8日	県内医師会病院連絡協議会
	3月14日	西諸医師会臨時総会
	3月26日	都城市北諸県郡医師会臨時社員総会

1. 各郡市医師会が行う事業への協力

概要：各郡市医師会の事業に協力を行うと共に各郡市医師会が主催する会合等に出席要請があ

【公益事業2】

った場合には積極的に参加を行った。

2. 各郡市医師会長協議会の開催

日時：7月30日（火）、11月26日（火）、1月28日（火）

場所：県医師会館

概要：平成25年度は協議会を3回開催した。都道府県医師会長協議会で議論された内容を伝達すると共に、県への要望、九医連各種協議会等、直面する重要課題について協議を行った。

3. 各郡市医師会役員連絡協議会の開催

今年度は開催しなかった。

第8. 各専門分科医会との連携

H25.	4月5日	県産婦人科医会会計監査
	4月11日	県産婦人科医会全理事会
	4月20日	県産婦人科医会春期定時総会
	4月24日	県内科医会医療保険委員会
	4月25日	県外科医会全理事会
	5月6日	おぎゃー献金基金チャリティーコンサート
	5月8日	県内科医会会計監査
	5月9日	県整形外科医会理事会
	5月16日	県産婦人科医会常任理事会
	5月22日	県内科医会学術委員会
	5月29日	県内科医会理事会
	5月30日	県内科医会評議員会
	6月1日	県外科医会理事・評議員会
	6月1日	県外科医会総会
	6月1日	県整形外科医会評議員会
	6月1日	県整形外科医会総会
	6月1日	県外科医会・県整形外科医会・労災部会合同学会
	6月3日	日本産科婦人科学会専門医制度宮崎地方委員会
	6月8日	県内科医会総会・特別講演会
	6月13日	県産婦人科医会常任理事会
	6月23日	県小児科医会役員会
	6月26日	県内科医会医療保険委員会
	6月27日	県内科医会誌編集委員会
	7月3日	県産婦人科医会と県との妊婦健診に関する協議会
	7月3日	県内科医会理事会
	7月8日	県外科医会理事会
	7月8日	県産婦人科医会無床診療所先生方との懇話会
	7月10日	県産婦人科医会妊娠等に関する相談事業についてこども家庭課との協議会
	7月11日	県産婦人科医会常任理事会
	7月12日	県産婦人科医会有床診療所若手先生方との懇話会
	7月24日	市と県産婦人科医会との妊婦健診公費負担に関する協議会
	8月2日	県外科医会夏期講演会
	8月15日	県産婦人科医会全理事会
	8月16日	県内科医会医療保険委員会
	8月22日	県内科医会会誌編集委員会
	8月31日	県産婦人科医会朝倉観音参拝
	9月2日	県産婦人科医会医療保険委員会
	9月5日	県内科医会理事会
	9月11日	県産婦人科医会情報システム委員会

【公益事業2】

	9月12日	県産婦人科医会常任理事会
	9月28日	県産婦人科医会総会
	10月10日	県産婦人科医会常任理事会
	10月10日	県内科医会学術委員会
	11月10日	県小児科医会秋季総会・学術講演会
	11月11日	県内科医会会誌編集委員会
	11月14日	県産婦人科医会常任理事会
	11月15日	県外科医会秋期講演会
	11月20日	県産婦人科医会献金委員会
	11月30日	県整形外科医会研修会
	12月6日	県外科医会全理事会
	12月14日	県産婦人科医会新生児蘇生法講習会
	12月21日	県産婦人科医会全理事会
H26.	1月9日	県産婦人科医会母体保護法に関する委員会
	1月16日	県産婦人科医会常任理事会
	1月18日	県産婦人科医会冬期総会
	1月22日	県内科医会会誌編集委員会
	1月23日	県内科医会学術委員会
	1月24日	県外科医会全理事会
	2月13日	県産婦人科医会常任理事会
	2月14日	県外科医会冬期講演会
	2月15日	各郡市内科医会長会
	2月21日	県内科医会理事会
	3月1～2日	県産婦人科医会ひむかセミナー
	3月5日	県内科医会評議員会
	3月12日	県整形外科医会評議員会
	3月13日	県産婦人科医会全理事会
	3月14日	県外科医会全理事会
	3月14日	県周産期医療協議会
	3月15日	県内科医会総会・会員発表会・特別講演会
	3月23日	県小児科医会役員会
	3月31日	県産婦人科医会医療保険委員会

1. 各専門分科医会との連携

◇事務及び会費徴収等への協力

◇各種委員会への参画

概略：本会の設置する委員会に、専門分科医会の推薦する委員を委嘱。

2. 各専門分科医会長会の開催

概略：今年度は開催しなかった。

第9. その他の事項

H25.	5月20日	宮大学長選考会議
	5月28日	宮崎大学医学部教授等と県医師会役員等との懇談会
	6月24日	宮大経営協議会・学長選考会議
	7月9日	新研修医保険診療等説明会及び祝賀会
	7月16日	県福祉保健部・病院局と県医師会との意見交換会
	7月16日	県福祉保健部・病院局と県医師会との懇談会
	9月6日	宮崎大学医学部附属病院再整備完成記念祝賀会
	10月5日	九州首市医師会連絡協議会
	10月6日	九州首市医師会連絡協議会

【公益事業2】

	10月19日	宮崎大学統合10周年記念式典及び祝賀会
	11月12日	県福祉保健部・病院局と県医師会との意見交換会
	11月25日	宮大経営協議会
H26.	2月5日	宮大経営協議会・学長選考会議
	2月19日	宮大地域医療学講座運営支援協議会
	2月26日	宮崎大学創立330記念事業支援の会
	3月10日	宮大病院医療連携ネットワーク構築説明会
	3月28日	宮大経営協議会・学長選考会議

1. 会員情報システムの整備

概要：システムの改修を検討すると共に会員の入会・異動・退会の登録管理を行った。

2. 医師会活性化の検討

概要：都道府県医師会における医療倫理への取り組み・日本医師会への要望についてのアンケート調査に協力すると共に日医が開催する日医シンポジウム「会員の倫理・資質向上をめざして」に協力し、自浄作用を含めた医師会の活性化を検討した。

3. 宮崎大学医学部並びに公的機関との連携

1) 宮崎大学医学部教授との懇談会の開催

日時：5月28日（火） 場所：宮観ホテル

概略：教授の他、本会役員、各郡市医師会長、各専門分科医会長、代議員、顧問が出席し、新任教授の紹介、意見交換等を行った。

2) 新研修医診療報酬等説明会・祝賀会の開催

日時：7月9日（火） 場所：宮観ホテル

説明会：本年度、宮崎県において研修を開始した研修医を対象に、保険医としての心構えや医療事故、また、医師会入会の意義等についての説明会を開催。

祝賀会：引き続き県知事、宮大医学部長、基幹型・協力型研修病院の指導医等関係者も出席し、祝賀会を開催。

3) 県福祉保健部・病院局との懇談会の開催

日時：【春】7月16日（火） 場所：宮観ホテル

【秋】11月12日（火） 場所：県医師会館

概要：県福祉保健部長、病院局をはじめ、医療薬務課、長寿介護課、障害福祉課、健康増進課及び病院局等の担当者らが出席し、7月は行政、11月は本会主催で開催した。11月の懇談会では、以下の要望を行った。

- ・医師確保について
- ・小児医療の充実を望む
- ・宮崎県周産期医療体制の維持のために
産科医等確保支援事業に関して（宮崎市郡医師会）
- ・スポーツランドみやざきについて
- ・女性医師の勤務環境改善策について
- ・看護学校の運営について
医師会立看護学校に対する補助金の増額について（宮崎市郡医師会）
看護学校に対する補助について（延岡市医師会）
- ・在宅医療推進のための提言
在宅医療の推進について（宮崎市郡医師会）
- ・救急医療について
災害医療及び救急医療対策の充実について（宮崎市郡医師会）
県北の医療資源を効率的に活用するための救急医療体制の構築について
（延岡市医師会）
民間救急指定病院に対する公的補助金支給について（南那珂医師会）
- ・その他
医療安全に関して（宮崎市郡医師会）

【公益事業2】

県立宮崎病院精神医療センターの更なる機能充実を望む（宮崎市郡医師会）
県西部地区の医療体制の確立と予算について（都城市北諸県郡医師会）
県立病院の連携について（日向市東臼杵郡医師会）
施設整備補助金の新設について（南那珂医師会）

4. 九州首市医師会連絡協議会への協力

日時：10月5日（土）・6日（日） 場所：大分市

概要：宮崎市郡医師会の役職員が参加。

5. 医療情報コーナーの充実

概要：県医師会館1階に設置。医療に関する図書、闘病記などを揃え県民に公開。平成25年度の利用者2,905名、貸出は6,767冊。

6. 救急医療情報室の整備・充実

概要：12月15日の県総合防災訓練で、宮崎県医師会 JMAT として潤和会記念病院チームおよび宮崎善仁会病院チームの参加等に伴い、医師・看護師・理学療法士等が標記されているベストの配備について、再度点検を行った。

公益事業3 ◇県民の健康保持・増進に寄与する事業

第1. 地域医療体制の整備

H25.	4月11日	日医公衆衛生委員会
	6月25日	県感染症対策審議会
	7月3日	公衆衛生・感染症委員会【TV会議：都城・延岡・児湯・南那珂】
	7月31日	宮崎市郡医師会予防接種勉強会【TV会議：延岡・日向・児湯・西都・南那珂・西諸・西臼杵】
	8月9日	健康スポーツ医学委員会
	8月27日	たばこ対策検討会
	9月19日	日医公衆衛生委員会
	10月4日	健康教育委員会【TV会議：日向】
	11月11日	高次脳機能障がい講演会【TV会議：都城・延岡・日向・児湯・西都・南那珂・西諸・西臼杵】
	11月21日	都道府県医師会感染症危機管理担当理事連絡協議会
	11月24日	新型インフルエンザの診療に関する研修
	11月28日	日医公衆衛生委員会
	12月6日	感染症危機管理・予防接種実務担当者研修会【TV会議：都城・延岡・日向・児湯・西都・南那珂・西諸・西臼杵】
	12月16日	新型インフルエンザ等対策特別措置法に基づく特定接種に係る説明会【TV会議：都城・延岡・日向・児湯・西都・南那珂・西諸・西臼杵】
H26.	1月9日	県予防接種広域化意見交換会
	1月16日	県感染症危機管理研修会【TV会議：都城・延岡・日向・児湯・西都・南那珂・西諸・西臼杵】
	1月16日	日医公衆衛生委員会
	2月8日	スポーツドクター連盟総会
	2月8日	健康スポーツ医学セミナー
	2月16日	県民健康セミナー
	3月7日	県麻しん関係者会議
	3月7日	県予防接種広域化意見交換会

1. 公衆衛生活動

1) 健康教育への積極的展開

(1) 県民への健康セミナーの開催

日時：2月16日（日） 場所：県医師会館
 概要：内容は健康教育委員会で企画。テーマを「豊かな人生のために」とし新聞等で広報、県民183名が参加。

「エコだけじゃない。自転車ライフは健康とダイエットに効果アリ！」

疋田 智 氏（NPO自転車活用推進研究会理事）

「食を見直す」

幕内秀夫 氏（フーズ&ヘルス研究所代表）

(2) 県民への健康教育の推進

概要：各専門分科医会の協力を得て、宮崎日日新聞生活情報誌「きゅんと」に、24回の記事を掲載した。

(3) 健康教育に関する各郡市医師会への協力

概要：各郡市医師会主催で行う県民向けセミナーの周知等に協力。

【公益事業 3】

2) 感染症・新型インフルエンザ対策の推進

◇感染症の情報収集等

概要：日医公衆衛生委員会および県感染症対策審議会等へ関係役員が出席。県健康増進課・宮崎市保健所等の記者発表に関する情報を日医および各郡市医師会等へ提供。

◇麻しん等の感染症情報、インフルエンザ警報、食中毒注意報の発信

概要：情報提供および注意喚起のため県医 FAX ニュース等で情報提供。全国の感染症状況については日医からの情報を各郡市医師会へメールで提供。

◇公衆衛生・感染症委員会

日時：7月3日（水） 場所：県医師会館【TV会議：都城・延岡・児湯・南那珂】

概要：麻しん対策、県新型インフルエンザ等対策行動計画について県からの説明を受ける。感染症等発生時における連絡体制について確認。

◇都道府県医師会感染症危機管理担当理事連絡協議会

日時：11月21日（木） 場所：日医

概要：新型インフルエンザ等対策特別措置法に基づく医療機関の役割、特定接種に係る医療機関の事前登録、医療機関における診療継続計画、事前登録に係る留意点等について説明があり、担当役員等が出席した。

◇新型インフルエンザ等対策特別措置法に基づく特定接種に係る説明会

日時：12月16日（月）

場所：県医師会館【TV会議：都城・延岡・日向・児湯・西都・南那珂・西諸・西臼杵】

概要：県健康増進課との共催により、医師、看護師、事務職員等を対象に開催。県新型インフルエンザ等対策行動計画、特定接種に関する医療関係者の登録について県健康増進課感染症対策室より説明があり、本会役員が BCP（診療継続計画）について説明、情報提供を行った。参加者は 382 名。

◇県感染症危機管理研修会

日時：1月16日（木）

場所：県医師会館【TV会議：都城・延岡・日向・児湯・西都・南那珂・西諸・西臼杵】

概要：県健康増進課との共催により、医師、看護職員、保健所等の感染症担当者を対象に開催。参加者は 440 名。

「新型インフルエンザのリスクと準備対応（H1N1）2009 の教訓から A（H7N9）鳥インフルエンザと A（H5N1）高病原性鳥インフルエンザを考える」

田代真人 先生（国立感染症研究所インフルエンザウイルス研究センター）

3) 予防接種への協力・啓発

（1）予防接種率向上の推進

概要：各郡市医師会、県小児科医会と協調し、県および市町村への働きかけなどを実施。

（2）予防接種体制・内容の充実と整備

◇宮崎市郡医師会 予防接種勉強会

日時：7月31日（水）

場所：県医師会館【TV会議：延岡・日向・児湯・西都・南那珂・西諸・西臼杵】

概要：各郡市医師会からの要望により、宮崎市郡医師会主催の予防接種勉強会をテレビ会議で放映。参加者は 251 名。

◇感染症危機管理・予防接種実務担当者研修会

日時：12月6日（金）

場所：県医師会館【TV会議：都城・延岡・日向・児湯・西都・南那珂・西諸・西臼杵】

概要：県健康増進課との共催により、医師、看護職員、学校関係職員、市町村、保健所の予防接種実務担当者を対象に開催。参加者は 438 名。

「ワクチン予防可能疾患についてーインフルエンザ・風しんを含めてー」

安井良則 先生（大阪府済生会中津病院臨床教育部長）

◇広域予防接種体制

概要：圏域外の接種を可能にするため、本会が窓口となり請求等の取りまとめを行っている。

定期の広域予防接種は県内全市町村と契約した。合計 5,250 件の実績。また、高齢者等の定

【公益事業3】

期インフルエンザ広域予防接種についても全市町村と契約し、合計 4,822 件の実績。また、県および各市町村との広域化に関する会議として、1月9日に意見交換会、3月7日に麻しん関係者会議・検討会議を開催し、関係役員等が出席した。

◇子ども予防接種週間

概要：接種率向上を図ることを目的に厚生労働省、日医および日本小児科医会の主催により3月1日（土）から7日（金）まで実施され、各郡市医師会、行政、マスコミ等へ広く啓発してもらおうよう依頼し、周知に努めた。

4) 精神保健福祉活動の推進

概略：公益事業2の1の(15)「自殺予防対策事業への協力」に記載しているように、関係機関と連携し、うつ病対策、自殺対策を行った。

5) 障害者医療・福祉活動の推進

◇高次脳機能障害講演会

日時：11月11日（月） 場所：県医師会館（TV会議システムを利用）

概要：宮崎県身体障害者センターからの委託で、236名出席。

「高次脳機能障害者の自動車運転再開とリハビリテーション」

蜂須賀研二 先生（産業医科大学医学部リハビリテーション医学教授）

◇その他

概要：県の障害者施策推進協議会等へ出席。障害判定嘱託医の推薦等障害者医療・福祉活動を推進。

6) 環境問題・在宅医療廃棄物対策の推進

概要：県大気汚染緊急時対策実施要領に基づく光化学オキシダント注意報に関する伝達訓練に参加、医療機関等を対象にした特別管理産業廃棄物管理責任者に関する講習会開催等の周知について協力など環境問題・在宅医療廃棄物対策等の推進。

7) 公害病関連健診への協力

概要：県公害健康被害認定審査会および県公害健康被害診療報酬審査委員会への協力。公害健康被害の補償等に関する法改正の周知。

8) たばこ対策の推進

概要：県たばこ対策検討会へ関係役員が出席。関係機関を通じて禁煙活動を推進。

2. 健康スポーツ医学の推進

1) スポーツ医学の普及啓発

◇健康スポーツ医学セミナー

日時：2月8日（土） 場所：県医師会館

概要：健康スポーツ医学委員会で内容を検討。出席者は57名。

「スポーツと心臓」

今村卓郎 先生（古賀総合病院長）

「見逃されやすい運動器疾患の診断におけるピットフォール」

帖佐悦男 先生（宮崎大学医学部感覚運動医学講座整形外科学分野教授）

◇県医師会スポーツドクター連盟

概要：本会の健康スポーツ医学事業は、スポーツドクター連盟と連携して活動しており、連盟総会を2月8日に開催。

2) 各競技団体・各種スポーツ団体との連携

概要：各郡市医師会の協力を得て、中学校・高等学校駅伝大会等に医師・看護師を派遣。

3) スポーツドクター制度の充実

概要：日医認定健康スポーツ医制度への協力。認定・更新の登録業務、再研修会指定申請業務を実施。本県の日医認定スポーツ医は91名。

【公益事業3】

4) スポーツメディカルネットワークの推進

概要：更なる充実をはかるため、スポメディネットのリーフレットの内容検討等を実施。

5) 宮崎県スポーツランド構想との連携

概要：県、宮崎大学医学部と意見交換を行った。

第2. 広報活動

H25.	12月18日	日医テレビふれあい健康ネットワーク打合せ会議
H26.	3月8日	日医テレビふれあい健康ネットワーク収録

1. 新聞・テレビ・ラジオ等による広報活動の推進

概要：予防接種や感染症など、テレビ・ラジオ・新聞社等からの取材依頼、番組出演、原稿依頼に対し各専門分科医会、会員の協力を得てその都度対応。

◇日医テレビふれあい健康ネットワーク

日本医師会テレビ番組「ふれあい健康ネットワーク」を「宮崎発！在宅医療と介護の現場」と題し、会員の協力を得ながら制作し、稲倉会長、石川・牛谷常任理事が出演して3月8日（土）に対談場面を収録し、3月30日（日）にMR Tで放送を行った。

2. 県民からの医療・健康相談への対応

概要：本会医療健康相談窓口において、県民から電話・メール等で寄せられた相談内容について対応。

公益事業4 ◇保健事業の一体的推進を行う事業

第1. 地域医療体制の整備

H25.	4月6日	HTLV-1 母子感染対策事業従事者研修会
	4月16日	母体保護法指定医師審査委員会
	4月18日	産業医部会理事会
	4月26日	地域産業保健センターコーディネーター会議
	5月8日	改正母体保護法に関する研修会
	5月11日	産業医部会総会・研修会
	5月21日	学校保健・学校安全に関する文部科学大臣表彰及び県教育長表彰推薦審査会
	5月21日	県学校保健会理事・評議員会
	5月22日	母体保護法指定医新規申請者事前研修会
	5月30日	学校医部会理事・評議員会
	6月3日	都道府県医師会産業保健担当理事連絡協議会
	6月4日	産業医研修会（実地）
	6月6日	母体保護法に関する委員会
	6月13日	園医部会理事会
	6月18日	母体保護法指定医師審査委員会
	6月19日	産業医研修会
	7月9日	産業医研修会
	7月11日	産業医研修会【TV会議】
	7月17日	産業医研修会
	7月25日	産業医研修会
	7月27日	産業医研修会（実地）
	8月3日	九州各県医師会学校保健担当理事者会
	8月3日	九州学校検診協議会幹事会
	8月3日	九州学校検診協議会専門委員会
	8月4日	九州ブロック学校保健・学校医大会
	8月4日	九州学校検診協議会
	8月6日	産業医研修会（実地）
	8月9日	産業医研修会
	8月17日	学校医部会総会・医学会
	8月17日	産業医研修会（前期）
	8月21日	産業医研修会
	8月21日	産業医研修会
	9月5日	産業医研修会
	9月14日	園医部会総会・研修会
	9月14日	産業医研修会（前期）
	9月30日	九州ブロック学校保健・学校医大会等実行委員会
	10月8日	産業医研修会（実地）
	10月10日	産業保健活動推進全国会議
	10月19日	産業医研修会（実地）
	10月25日	県産業保健連絡協議会等
	11月2日	産業医研修会（実地）
	11月9日	産業医研修会【TV会議】
	11月9日	全国学校保健・学校医大会
	11月13日	HTLV-1 母子感染対策協議会
	11月15日	産業医研修会
	11月27日	産業医研修会【TV会議】
	11月30日	九州各県学校保健担当理事者会

【公益事業4】

	11月30日	九州学校検診協議会専門委員会
	12月7日	家族計画・母体保護法指導者講習会
	12月7日	産業医研修会（実地）
	12月14日	産業医研修会
	12月14日	産業医研修会（実地）
	12月16日	宮崎産業保健・メンタルヘルス対策総合推進協議会
H26.	1月11日	産業医研修会【TV会議：都城・延岡・日向・児湯・西都・南那珂・西諸】
	1月16日	産業医研修会
	1月17日	九州各県学校保健会長及び学校保健担当者連絡会
	1月22日	産業医研修会（実地）
	1月23日	不妊に悩む方への特定治療支援事業協議会
	1月30日	産業医研修会
	2月1日	母体保護法指定医師研修会
	2月6日	産業医研修会【TV会議：都城・延岡・日向・児湯・西都・南那珂・西諸】
	2月8日	産業医研修会
	2月10日	九州地区健康教育研究大会実行委員会
	2月13日	産業医研修会
	2月16日	日医母子保健講習会
	2月19日	日医認定産業医制度関係小委員会
	2月21日	産業医研修会
	2月23日	日医学校保健講習会
	3月8日	産業医研修会（実地）
	3月11日	産業保健推進連絡事務所運営協議会
	3月14日	県周産期医療協議会
	3月17日	県産業保健連絡協議会等
	3月20日	県母子保健運営協議会

1. 母子保健、母体保護活動

1) 母体保護法の適正な運用

◇母体保護法指定医師審査委員会

概要：県産婦人科医会副会長を委員長とし、県医師会役員4名と県産婦人科医会役員2名をもって構成。県医師会母体保護法に関する規程及び審査基準等をもとに各申請を審査。平成25年度は申請者3名。

◇母体保護法指定医師研修会

日時：2月1日（土） 場所：県医師会館

概要：平成26年4月の更新者から、本研修会の受講が義務づけられることになったため、講師として日医今村定臣常任理事他で開催した。参加者53名（内母体保護法指定医師46名）。

◇母体保護法不服審査委員会

概要：指定に関して不服があった場合、公正に意見聴取し審議を行う委員会。平成25年度は該当事項がなく未開催。

2) 家族計画・母体保護法指導者講習会への参加

日時：12月7日（土） 場所：日医

概要：日医・厚生労働省の主催で本県から2名出席。県産婦人科医会研修会（1月18日（土））で、講習会の復講を行い、指定医に対し主旨の徹底を図った。

3) 関係諸団体の行う母子保健事業への協力

◇HTLV-1（成人T細胞白血病）母子感染防止対策事業

概要：県の委託事業。県産婦人科医会と協力し、キャリア妊婦へのフォロー充実のため、HTLV-1母子感染対策事業従事者研修会（4月6日）で、日本看護協会常任理事 福井トシ子先生を講師に研修会を実施。

【公益事業4】

◇健やか妊娠推進事業

概要：県産婦人科医会と協力し、本県の高い人工死産率の背景を調査、女性の健康の保持及び望ましい妊娠・出産に有効な施策を検討。

◇思春期健康相談事業

概要：県教育委員会関係の委託事業。県産婦人科医会と協力し、性に関する相談窓口を開設。中・高生を中心に、電話・FAX・メールで103件の相談を受け専門医より回答。

4) 周産期医療の地域化の体制充実

概要：県が開催する周産期医療協議会等に参加し検討。

5) 0歳時虐待防止のための妊婦相談窓口事業推進

概要：こども家庭課と相談体制の構築を検討し、市町村と関係機関との連携を諮った。

2. 乳幼児保健の推進と協力

1) 小児保健法制定の推進

概要：国で進められている制定の推進について、日医を通して意見の発信並びに推移を見守っており、平成25年10月の日医周産期・乳幼児保健検討委員会答申において、名称を「成育基本法」として制定を目指していくこととなっている。

2) 乳幼児健診の推進

概要：市町村の委託事業。各医療機関で実施した健診について、県医師会でとりまとめを行い、各市町村に対し一括請求し、健診料を各医療機関に支払う請求事務業務を行った。

3) 園医活動への協力と推進

◇理事会

概要：6月13日（木）に開催。事業・決算報告並びに事業計画・予算について承認。

◇園医部会総会・研修会

日時：9月14日（土） 場所：県医師会館

概要：園関係者を含め145名の参加。

「すこやかな子ども達の育ちのために～宮崎市の母子保健事業～」

井上美佐 先生（宮崎市健康支援課親子の健康係主査（理学療法士））

「発達障害の理解と支援について」

服巻智子 先生（大阪大学大学院連合小児発達学研究科招聘教員）

4) 育児支援体制の充実の推進

概要：県の委託事業として「訪問救急教室」を行い、県内27の幼稚園・保育園に対し小児科医師を講師として派遣し、医療機関受診の見極めや子どものかかりやすい病気等について、またコンビニ受診の抑制に繋がるような講演を実施。

5) 障害児医療・福祉活動の充実

概要：新生児聴覚検査療育体制整備事業協議会等の障害児医療に関する県の会議へ出席し、検討を行った。

6) 乳幼児虐待対応への協力

概要：県と市町村担当者の研修会等に参加し、関係機関との協議・情報交換等を行った。

3. 学校保健の推進と協力

1) 学校医活動への協力と推進

◇学校医部会理事・評議員会

概要：5月30日（木）に開催。事業・決算報告並びに事業計画・予算について承認。

◇学校医部会総会・医学会

日時：8月17日（土） 場所：県医師会館

概要：学校医・養護教諭など143名が参加。

「学童期に多い眼の病気」

中馬秀樹 先生（宮崎大学医学部感覚運動医学講座眼科学分野准教授）

【公益事業4】

「小児の食物アレルギーとアナフィラキシーへの対応～調布・狛江における取り組み～」
勝沼俊雄 先生（東京慈恵会医科大学附属第三病院小児科准教授・診療部長）

2) 児童・生徒の心臓・腎臓・小児生活習慣病検診事業への協力

◇心臓検診、腎臓検診

概要：各郡市医師会単位で、小・中・高校生に対する心臓検診、小・中学生に対する腎臓検診を実施。心臓検診は九州で統一した統一病名を採用して、九州各県郡市医師会のデータ集積。

◇九州学校検診協議会専門委員会

概要：8月4日（日）那覇市、11月30日（土）福岡市において開催。心臓・腎臓・小児生活習慣病専門委員会の3部門に分かれ、各々協議が行われた。

◇九州各県医師会学校保健担当理事者会

概要：11月30日（土）、福岡市で開催。主に来年度、本会担当で行う九州ブロック学校保健・学校医大会及び九州学校検診協議会の開催内容について協議し、承認された。

◇九州学校検診協議会専門委員会並びに幹事会、九州各県医師会学校保健担当理事者会

概要：8月3日（土）、那覇市で開催。連絡協議事項及び各県からの提案事項等について討議された。

◇九州ブロック学校保健・学校医大会及び九州学校検診協議会

概要：8月4日（日）那覇市で開催。メインテーマ「健やかな子どもの未来～子どもたちとの絆を求めて～」を掲げ、心臓・腎臓・小児生活習慣病の部門ごとに教育講演等を開催。

3) 運動器検診事業への協力

概要：宮崎大学医学部整形外科が中心となり、宮崎市、三股町、西都市、小林市で希望された学校において検診を実施。

4) 学校教師・PTA・児童・生徒への性感染症に関する知識の普及及び性教育の実施

◇子どもの健康を守る地域専門家総合連携事業への協力

概要：県教育委員会の事業。県内の小・中・県立学校を対象に、医師による講話・講演の希望を募り、産婦人科、精神科、整形外科、皮膚科の各地域の専門科医師を派遣し、性感染症の知識、性教育等の講話を実施。

5) 児童・生徒の精神保健活動の推進

概要：県教育委員会が独自にスクールカウンセラーの派遣事業を行っているが、医療機関勤務の臨床心理士が学校現場で協力を行っている。また、学校医による心の相談にも個別に対応。

6) 学校保健会への協力

概要：県医師会会長が学校保健会の会長として会議に参加。関係団体と協調を図りながら運営に協力。

7) 児童・生徒の予防接種率向上の推進

概要：県教育委員会や各郡市医師会を通して、学校現場や市町村への働きかけを実施。

4. 産業保健活動

1) 日本医師会認定産業医制度事業の推進

概要：産業医部会理事会（4月18日（木））、総会・研修会（5月11日（土））を開催し、産業医研修事業、地域産業保健センター事業、産業医活動の活性化等を検討。

2) 産業医研修会の開催

概要：認定小委員会で研修会のカリキュラム内容・講師選定、認定産業医の新規・更新申請を検討。現在の認定産業医数は486名。25年度の研修会は38日間、未認定医対象の基礎研修会32単位（前期7、実地10.5、後期14.5）、認定医対象の生涯研修会80単位（更新11.5、実地20、専門48.5）を実施。

(1) 主催研修会の開催

概要：主催研修会として、5月11日（土）総会開催時の研修会（後期3.5、更新1.5、専門2）、7月27日（土）および10月19日（土）実地研修（実地8）、8月17日（土）および9月14日（土）前期研修会（前期7）、11月9日（土）および1月11日（土）後期専門研修会（後期8、専門8）を開催。

【公益事業4】

(2) 郡市医師会等研修会との共催

概要：郡市医師会等の研修会として、宮崎産業保健推進連絡事務所および各郡市医師会等との共催で31回開催（後期3、更新10、実地22.5、専門41.5）。

3) 三者協議会（医師会・労働局・事業所）の推進

概要：10月と3月に宮崎県産業保健連絡協議会・宮崎県産業医研修連絡協議会及び宮崎県地域産業保健センター事業運営協議会を開催し、産業医活動について各事業者団体等と意見交換し、労働者健康確保の重要性について議論。

4) 地域産業保健事業の実施

概要：平成22年度より本会が受託団体となり、4郡市医師会内にある南那珂、都城・西諸、宮崎県北、宮崎中部の各地域産保センターにおいて、50名以下の事業場を対象としてコーディネーターを中心に調整等が行われ、産業医等による健康相談や保健指導を実施。なお厚生労働局の方針により、26年度から宮崎県産業保健総合支援センターが主体となって事業を実施する。

5) 宮崎産業保健推進連絡事務所への協力

概要：県医師会会長が、50名以上の事業場を対象とした推進連絡事務所の運営協議会長となり、事業全般を協議。実際の事業（産業保健相談員による産業医・保健師・衛生管理者等の産業保健スタッフへの相談にも応じている）にも協力。

6) メンタルヘルス対策支援センターへの協力

概要：労働者健康福祉機構が委託を受け、メンタルヘルス不調の予防から職場復帰支援、職場におけるメンタルヘルス対策についての総合支援窓口として、専門家による相談対応、事業場に出向いての個別支援等、メンタルヘルス対策に関する情報提供を実施。

7) 県立学校職員の健康管理への協力

概要：従来健康診断体制をなるべく一元化できるように各郡市医師会への働きかけを行い、21年度からの取り組みとして、教育委員会からの協力依頼により、メンタルヘルス関連の疾病について、協力できる医療機関を募り地区毎に対応できる体制を構築。

【その他の事業】

その他の事業

◇物品販売と集金代行業務を行い、医業経営合理化を支援する事業

◇社会保険医療の適正かつ円滑な運営と医業経営を安定して行うための支援を行う事業

◇他団体に本会会館の一部を貸与する賃貸事業

第1. 会員福祉対策

H25.	4月7日	全国医師協同組合連合会広報部会
	4月16日	医協打合会
	4月18日	医師国保組合理事会
	4月23日	医協理事・運営委員合同協議会
	4月23日	医協理事会
	4月25日	ジェイエフーズみやざきとの調印式
	4月27日	九医国保連事務引継
	5月17日	医師国保理事会
	5月17日	西日本シティ銀行特別講演会・記念パーティー
	5月21日	医協打合会
	5月22日	全国医師国保組合連合会代表者会
	5月28日	医協理事・運営委員合同協議会
	5月28日	医協理事会
	6月4日	医師国保組合理事会
	6月13日	全国国保組合協会通常総会
	6月15日	医師協同組合総代会
	6月17日	医師国保組合定例事務監査
	6月18日	医協打合会
	6月25日	医協理事・運営委員合同協議会
	6月25日	医協理事会
	7月4日	全国国民健康保険組合協会理事長・役員研修会
	7月7日	全国医師協同組合連合会広報部会
	7月9日	県後期高齢者医療広域連合療養費適正化研究会
	7月12日	医師国保組合理事会
	7月20日	九州医師協同組合連合会購買・保険部会
	7月23日	医協打合会
	7月26日	医師国保通常組合理事会
	7月30日	医協理事・運営委員合同協議会
	7月30日	医協理事会
	7月31日	県国民健康保険団体連合会理事会
	7月31日	県国民健康保険団体連合会通常総会
	8月10日	全国国保組合協会九州支部総会
	8月17日	九州地区医師国保組合連合会理事会
	8月17日	九州地区医師国保組合連合会全体協議会
	8月20日	医協打合会
	8月27日	医協理事・運営委員合同協議会
	8月27日	医協理事会
	8月28日	全国医師国保組合連合会運営委員会
	9月4日	全国医師国保組合連合会理事会
	9月7日	九州医師協同組合連合会会計監査会・理事会
	9月17日	医協打合会
	9月18日	医師国保問題研究会
	9月24日	医協理事・運営委員合同協議会
	9月24日	医協理事会

【その他の事業】

	9月25日	全国国民健康保険組合協会理事長・役員研修会
	10月6日	全国医師協同組合連合会広報部会
	10月7日	医師国保組合理事会
	10月18日	全国医師国保組合連合会全体協議会
	10月18日	全国医師国保組合連合会代表者会
	10月19～20日	九州医師協同組合連合会通常総会
	10月19～20日	全国医師国保組合連合会全体協議会観光
	10月22日	医協打合会
	10月29日	医協理事・運営委員合同協議会
	10月29日	医協理事会
	11月3日	全国医師協同組合連合会通常総会
	11月19日	医協打合会
	11月26日	医協理事・運営委員合同協議会
	11月26日	医協理事会
	12月11日	医師国保組合理事会
	12月17日	医協打合会
	12月24日	医協理事・運営委員合同協議会
	12月24日	医協理事会
H26.	1月10日	県後期高齢者医療広域連合運営懇話会
	1月21日	医協打合会
	1月24日	医師国保定例事務監査
	1月24日	医療法人事業承継セミナー（診療所向け）【TV会議：都城・延岡・西都】
	1月24日	医療法人事業承継セミナー（病院向け）
	1月28日	医協理事・運営委員合同協議会
	1月28日	医協理事会
	1月31日	医師国保組合理事会
	2月8日	九州地区医師国保組合連合会理事会
	2月8日	九州地区医師国保組合連合会全体協議会
	2月15日	日本医業経営コンサルタント協会九州・沖縄地区研究会交流会
	2月16日	日本医業経営コンサルタント協会九州・沖縄地区研究会
	2月18日	医協打合せ会
	2月18日	県国民健康保険団体連合会理事会
	2月18日	県国民健康保険団体連合会通常総会
	2月25日	医協理事・運営委員合同協議会
	2月25日	医協理事会
	2月27日	医師国保組合理事会
	2月28日	医師国保問題研究会
	3月4日	医協打合会
	3月5日	全国国保組合協会九州支部総会
	3月8日	九州医師協同組合連合会購買・保険部会
	3月11日	医協理事・運営委員合同協議会
	3月11日	医協理事会
	3月14日	医師国保組合通常組合会
	3月23日	医師国保組合歩こう会
	3月26日	全国医師国保組合連合会理事会
	3月28日	医師国保組合理事会

1. 諸印刷物の斡旋

概要：カルテ用紙および日誌類は、随時、県医師会館にて窓口及び各郡市医師会からの注文販売を実施。日誌類および医師日記（手帳）は各郡市医師会を通じ斡旋。

【その他の事業】

2. 医療経営の安定化への協力

概要：各種融資制度を斡旋するとともに、県医師協同組合と協力し、生命保険、損害保険等、会員福祉事業を実施。

3. 日医年金への適切な対応

概要：各郡市医師会並びに会員に対し、日医からの情報提供を行った。

4. 医師国保組合への協力

概要：会館一部の賃貸事業を行い、会員情報の提供を行った。また、集金代行業務として医師国保保険料を引去徴収した。

5. 医師協同組合及び(有)エム・エム・エス・シー運営への協力

概要：会館一部の賃貸事業を行い、会員情報の提供を行った。また、集金代行業務として医師協同組合の購買商品、メンテナンス、医療廃棄物、一般廃棄物、小規模企業共済について、(有)エム・エム・エス・シーの各種損害保険料について引去徴収した。

6. 宮崎県病院厚生年金基金への協力

概要：会館一部の賃貸事業を行った。

7. 日本医師・従業員国民年金基金への協力

概要：各郡市医師会へ日本医師・従業員国民年金基金からの情報提供を行った。

8. 高齢会員への祝賀

概要：米寿・喜寿を迎える会員を、6月15日（土）の総会で祝意を表した。

■米寿会員（19名）

（大正15年1月1日
～昭和元年12月31日生）

影山 健彦 先生（宮 崎）
川口 武俊 先生（宮 崎）
木佐貫靖夫 先生（宮 崎）
中島 知徳 先生（宮 崎）
福田 實 先生（宮 崎）
松村 雄二 先生（宮 崎）
三原 英三 先生（宮 崎）
村田 比 先生（宮 崎）
宇宿不二夫 先生（都 城）
中山 展男 先生（都 城）
山下 博 先生（都 城）
山本 忠男 先生（都 城）
山元 平 先生（都 城）
中村 権二 先生（延 岡）
北國 秀一 先生（延 岡）
中山 幸雄 先生（日 向）
高岡 日吉 先生（西 都）
山見 文雄 先生（南那珂）
内村 成良 先生（西 諸）

■喜寿会員（18名）

（昭和12年1月1日
～昭和12年12月31日生）

有住 裕 先生（宮 崎）
大坪 睦郎 先生（宮 崎）
菊池 武英 先生（宮 崎）
小波津守良 先生（宮 崎）
新城 歌子 先生（宮 崎）
高平 祥勲 先生（宮 崎）
竹迫堅之助 先生（宮 崎）
田島 直也 先生（宮 崎）
田爪 靖史 先生（宮 崎）
二宮俊一郎 先生（宮 崎）
藤木 浩 先生（宮 崎）
有川 憲蔵 先生（都 城）
折津 達 先生（都 城）
寺師 一郎 先生（都 城）
柳田喜美子 先生（都 城）
横山 巖 先生（都 城）
野津手晴男 先生（児 湯）
照屋 好惟 先生（南那珂）

9. 金融機関対策

概要：会員及び会員医療機関に対し各種融資制度を斡旋。（県医師会勤務医住宅ローン（限度額5,000万円）県医師会ひまわりローン（限度額200万円）、団体信用生命保険つき診療報酬引当融資（限度額1億円）、県医師会保険診療報酬引当融資（限度額1か年の診療報酬の200%相当額））

【その他の事業】

第2. 医療安全対策

H25.	8月8日	損保ジャパンとの懇談会
	12月12日	都道府県医師会医事紛争担当理事連絡協議会
H26.	1月19日	日医医療事故防止研修会
	2月15日	九州各県医師会医療事故調査制度に係る連絡協議会

1. 医事紛争の適切な処理及び迅速化

概要：医事紛争対策委員会で協議を行い、日医及び各郡市医師会と緊密に連携することによって、適正・迅速に対応を行った。また、県民等からの医療に関する苦情・相談は、担当職員が対応すると共に医療苦情処理委員会で協議し円滑な解決に努めている。

◇都道府県医師会医事紛争担当理事連絡協議会への参加

日時：12月12日（木） 場所：日医

概要：日医医療賠償保険の運営報告や都道府県医師会の活動報告等が行われる連絡協議会への参加。

◇医療事故防止研修会への参加

日時：1月19日（日） 場所：日医

概要「成果が見える医療安全を目指して」を諮問とする日医医療安全対策委員会の答申報告と都道府県医師会の医療事故防止に関する取り組みの発表を行う研修会に参加。

2. 医事紛争調査の機能強化

概要：各郡市医師会と協力して積極的に情報を入手すると共に関係機関と連携強化を図り、迅速な解決に努めている。

3. 診療情報提供の推進

◇診療情報提供推進委員会の設置

概要：診療情報の提供、診療記録等の開示請求等をめぐって、患者との間に紛争が発生した場合の受け皿として委員会を設置しているが、今年度は該当案件がなく未開催であった。また、医療機関等からの質問に対しては、日本医師会が作成した「診療情報の提供に関する指針」及び「診療に関する個人情報の取扱い指針」等を参考に対応を行っている。

第3. 広報活動

H25.	4月15日	広報委員会
	4月22日	広報委員会
	5月1日	医家芸術展世話人会
	5月16日	広報委員会
	5月23日	広報委員会
	6月17日	広報委員会（宮崎の医療を考える会）
	6月19日	医家芸術展世話人会
	6月24日	広報委員会
	7月12日	広報委員会
	7月25日	広報委員会
	7月29日	広報委員会
	8月13～18日	医家芸術展
	8月26日	広報委員会
	9月12日	広報委員会
	9月26日	広報委員会
	10月11日	広報委員会
	10月24日	広報委員会
	11月14日	広報委員会
	11月25日	広報委員会
	12月2日	広報委員会

【その他の事業】

	12月16日	広報委員会
H26.	1月16日	広報委員会
	1月27日	広報委員会
	2月13日	広報委員会
	2月24日	広報委員会
	3月13日	広報委員会
	3月24日	広報委員会

1. 日州医事の刊行

◇日州医事

概要：宮崎県医師会機関誌。毎月10日発行。平成26年3月号で第775号。

◇広報委員会

概要：毎月2回開催。日州医事の編集・校正。医師会の広報活動の在り方について検討。

◇県医FAXニュース

概要：緊急のお知らせ等の際に活用。平成25年度14回発行。（P52参考資料参照）

2. 医家芸術展の開催

期間：8月13日（火）～18日（日）の6日間 場所：県立美術館

概要：今回で14回目の開催。書道・絵画・写真の3部門で、46名の医師会員及び家族から、111点の作品を出展。6日間で来場者2,416名。

第4. 地域医療体制の整備

H25.	4月24日	労災診療指導委員会
	5月8日	労災部会監査
	5月29日	労災診療指導委員会
	6月1日	労災部会総会・合同学会
	6月26日	労災診療指導委員会
	7月31日	労災診療指導委員会
	8月28日	労災診療指導委員会
	9月25日	労災診療指導委員会
	9月26日	労災部会自賠委員会
	9月26日	損害保険医療協議会
	10月23日	労災診療費算定実務研修会
	10月28日	労災診療費算定実務研修会
	10月30日	労災診療指導委員会
	11月27日	労災診療指導委員会
	11月29日	労災診療費算定実務研修会
	12月18日	労災診療指導委員会
H26.	1月29日	労災診療指導委員会
	2月26日	労災診療指導委員会
	3月6日	労災部会自賠委員会
	3月6日	損害保険医療協議会
	3月26日	労災診療指導委員会

1. 労災保険診療の向上

1) 労働局関連業務への協力

概要：各監督署の行う障害認定、精神疾患認定等の判定業務に対して協力を行った。また、労働局からの通達文書については、労災指定医療機関に対して発信を行った。

◇労災診療指導委員会

概要：毎月1回計12回開催。

【その他の事業】

2) 審査支払業務への適切な対応

概要：労災診療指導委員会において、労災関係レセプトの審査を実施。

3) 研修会の開催

日時：6月1日（土） 場所：県医師会館

概要：県外科医会および県整形外科医会と合同学会を開催。出席者は45名。

「運動器疾患と労災事故」

帖佐悦男 先生（宮崎大学医学部整形外科教授）

労災診療費算定実務研修会を県内3会場にて開催。10月23日（水）日向会場 42医療機関59名参加、10月28日（月）都城会場 57医療機関76名参加、11月29日（金）宮崎会場 94医療機関124名参加。

2. 交通事故医療対策

1) 自動車損害賠償責任保険制度への対応

概要：自賠委員会（9月26日（木）、3月6日（木））を開催。会員のトラブル事案を協議し、宮崎県損害保険医療協議会へ報告。

2) 第三者（加害者）行為傷病医療への対策

概要：自賠委員会および宮崎県損害保険医療協議会において協議し、早期解決に努めた。

3) 宮崎県損害保険医療協議会（三者協議会）の連携強化

概要：宮崎県損害保険医療協議会を9月26日（木）、3月6日（木）に開催し、会員医療機関と損害保険会社とのトラブル事案について協議。

第5. その他の事項

H25.	4月2日	第1回常任理事協議会
	4月2日	日医理事会
	4月9日	第2回常任理事協議会
	4月13日	九医連常任委員会
	4月16日	第3回常任理事協議会
	4月17日	医療基本法（仮称）に関する都道府県医師会担当理事連絡協議会
	4月20日	九医連監査・事務引継
	4月23日	第1回全理事協議会
	5月7日	第4回常任理事協議会
	5月8日	東九州メディカルバレー構想宮崎県推進会議
	5月14日	第5回常任理事協議会
	5月14日	日医・公益社団法人移行記念祝賀会
	5月14日	日医理事会
	5月15日	医協会計監査
	5月17日	県アイバンク協会監査
	5月21日	第6回常任理事協議会
	5月24日	県医会計監査
	5月25日	九医連常任委員会
	5月25日	九医連定例委員総会
	5月27日	県アイバンク協会理事会
	5月28日	第1回理事会
	6月4日	第7回常任理事協議会
	6月7日	九医連常任委員会
	6月7日	九州各県保健医療福祉主管部長・九州各県医師会長合同会議
	6月11日	第8回常任理事協議会
	6月15日	県医定例代議員会
	6月15日	県医総会

【その他の事業】

6月18日	第9回常任理事協議会
6月18日	日医理事会
6月23日	九州ブロック日医代議員連絡会議
6月23日	日医定例代議員会
6月25日	第2回全理事協議会
7月2日	第10回常任理事協議会
7月9日	第3回全理事協議会
7月16日	第4回全理事協議会
7月23日	第11回常任理事協議会
7月23日	都道府県医師会長協議会
7月23日	都道府県医師会長協議会・日医連執行委員会合同懇親会
7月23日	日医理事会
7月26日	九州各県アイバンク連絡協議会・全国アイバンク連絡協議会
7月27日	アイバンクワークショップセミナー
7月30日	第5回全理事協議会
8月3日	九医連常任委員会
8月4日	九州医師会連合会学校医会評議員会
8月6日	第12回常任理事協議会
8月8日	エコチル調査宮崎サブユニットセンター地域運営協議会
8月20日	第13回常任理事協議会
8月20日	日医理事会
8月27日	第6回全理事協議会
8月27日	役職員懇談会
9月3日	第14回常任理事協議会
9月10日	第15回常任理事協議会
9月17日	日医理事会
9月19日	日医・米国研究製薬工業協会（PhRMA）共催シンポジウム
9月24日	第7回全理事協議会
9月28日	九医連各種協議会（在宅医療）
9月28日	九医連各種協議会（地域医療・医療保険・介護保険）
9月28日	九医連常任委員会
10月1日	第16回常任理事協議会
10月5日	九州首市医師会連絡協議会
10月6日	九州首市医師会連絡協議会
10月8日	第17回常任理事協議会
10月9日	都道府県医師会検案担当理事連絡協議会
10月13日	九州ブロック日医代議員連絡会議
10月13日	日医臨時代議員会
10月15日	第18回常任理事協議会
10月15日	日医理事会
10月22日	第19回常任理事協議会
10月27日	県医親善ゴルフ大会
10月29日	第8回全理事協議会
11月1日	日医設立記念医学大会
11月5日	第20回常任理事協議会
11月12日	第9回全理事協議会
11月15日	九医連常任委員会
11月15日	九医連臨時委員総会
11月16日	九医連委員・九州各県医師会役員合同協議会
11月16日	九州医師会総会・医学会
11月17日	九医学分科会・記念行事
11月19日	第21回常任理事協議会

【その他の事業】

	11月19日	都道府県医師会長協議会
	11月19日	日医理事会
	11月23日	ハーバード大学公衆衛生大学院武見プログラム30周年記念シンポジウム
	11月26日	第10回全理事協議会
	11月27日	県医会計監査
	12月3日	第22回常任理事協議会
	12月7日	第11回全理事協議会
	12月7日	役職員研修会
	12月7日	役職員懇談会
	12月9日	医協会計監査
	12月17日	第23回常任理事協議会
	12月17日	日医理事会
	12月24日	第12回全理事協議会
	12月27日	仕事納め式
H26.	1月6日	仕事始め式
	1月7日	第24回常任理事協議会
	1月14日	第25回常任理事協議会
	1月21日	第26回常任理事協議会
	1月21日	都道府県医師会長協議会
	1月21日	都道府県医師会長協議会・日医連執行委員会合同新年会
	1月21日	日医理事会
	1月25日	九医連各種協議会
	1月25日	九医連常任委員会
	1月28日	第13回全理事協議会
	2月4日	第27回常任理事協議会
	2月18日	第28回常任理事協議会
	2月18日	日医理事会
	2月22日	日医総研・日本学術会議共催シンポジウム
	2月25日	第14回全理事協議会
	2月27日	日医死体検案研修会
	3月4日	第29回常任理事協議会
	3月11日	第2回理事会
	3月13日	日医医療政策シンポジウム
	3月14日	県アイバンク協会理事会
	3月18日	第30回常任理事協議会
	3月18日	日医理事会
	3月25日	第31回常任理事協議会
	3月26日	東九州メディカルバレー構想県推進会議
	3月30日	九医連臨時常任委員会
	3月30日	九州ブロック日医代議員連絡会
	3月30日	日医臨時代議員会

1. 新公益法人制度施行に伴う移行法人に向けての対応

1) 郡市医師会への情報提供

概要：平成25年4月をもって、宮崎大学医学部医師会を除く9つの郡市医師会が無事移行を行い、関係規約等、新たな諸規程の整備について情報交換を行った。

2. 九州医師会連合会事業への協力と参加

1) 常任委員会

概要：4月13日（土）の九医連常任委員会で、沖縄県医師会宮城会長が九医連会長に互選され、

【その他の事業】

平成25年度の九医連がスタートした。常任委員会は那覇市で6回、鹿児島市で1回の計7回開催した。

2) 定例・臨時委員総会

概要：那覇市で2回開催した。5月19日（土）定例委員総会で九医連と九医学の平成25年度事業計画及び予算等を承認し、11月15日（金）臨時委員総会で九医学総会の宣言決議（案）を承認した。

3) 各種対策協議会

概要：那覇市で9月28日（土）に在宅医療・地域医療（医療事故調査制度・医療安全を含む）・医療保険、介護保険対策協議会、1月25日（土）に地域医療（医療事故調査制度は除く）・医療保険・介護保険在宅医療対策協議会を開催した。日本医師会の担当副会長及び担当常任理事が出席し協議を行った。また、同日、九州各県医師会医療情報担当理事連絡協議会を開催した。

4) 九州医師会総会・医学会、記念行事

日時：11月16日（土）・17日（日）他

場所：ANAクラウンプラザホテル沖縄ハーバービュー及び那覇市近郊施設

◇医学会

「ミトコンドリアと長寿ー核ゲノムとミトコンドリアゲノムの関わりー」

田中雅嗣 先生（東京都健康長寿医療センター健康長寿ゲノム探索研究部長）

「沖縄の海底遺跡について」

木村政昭 先生（琉球大学名誉教授）

◇分科会・記念行事

概要：9分科会（内科学会、小児科学会、外科学会、産科婦人科学会、外科学会、東洋医学会、産業医学会、心身医学会、皮膚科学会、脳神経外科学会）と7記念行事（テニス大会、サッカー大会、剣道大会、卓球大会、ゴルフ大会、囲碁大会、走ろう会大会）を開催。

5) 九州ブロック日医代議員連絡会議

概要：沖縄県医師会の担当で、東京で3回開催。

3. 日本医師会が行う事業への協力と参加

◇諸事業への協力

概要：日本医師会が実施する連絡協議会研修会等、諸事業について、それぞれ担当理事が出席し対応。

◇日医の委員会への協力

概要：日本医師会が設置する委員会には、有床診療所に関する検討委員会に河野副会長、地域医療対策委員会と医療秘書認定試験委員会に富田副会長、定款・諸規程検討委員会に立元常任理事、公衆衛生委員会に吉田常任理事、医師会共同利用施設検討委員会に中津留邦展先生（都城）、医師会将来ビジョン委員会に清山知憲先生（宮崎）が委員として参加し、日本医師会の事業に協力した。

4. 日本医学会への協力

概要：平成25年度、日本医学会総会は開催されなかった（次回は平成27年4月、京都府を中心に関西で開催予定）。

5. 医師会事務の効率化

1) 各郡市医師会事務局（局）長連絡会並びに各郡市医師会事務局職員研修会の開催

日時：9月21日（土） 場所：県医師会館

要旨：各郡市医師会及び県医師会から職員66名の参加を得て開催し、主に以下の事項について、意見交換を行った。

救急センターの受託と保険適用について

公益法人制度改革に伴う県医師会役員の選出について

県への事業報告等に係る報告書について

各郡市医師会及び県医師会各課からの提案事項について等

【その他の事業】

2) 事務組織の合理化

概要：日本医師会、各都市医師会との連携を強化し、事務の0A化及び近代化を進めることによって合理化を図った。

3) 事務職員の研修

概要：日本医師会の開催する担当理事者会に職員が随行し、諸会議に参加すること並びに外部・内部研修を受けることによって、個々のレベルアップを図った。

4) 事務の0A化の推進

概要：会員管理システム、文書管理システムの適切な運用及びソフトのバージョンアップを図り、事務の合理化を図った。

6. 三師会との連携

概要：県歯科医師会並びに県薬剤師会と連携強化を図った。平成 25 年度は本会の担当で、三師会懇談会（10月9日（水）：宮観ホテル）、県選出自由民主党国会議員と三師会役員との意見交換会（1月4日（土）：宮観ホテル）、三師会新春懇談会（1月4日（土）：宮観ホテル）を開催。

7. その他必要な事項

◇代議員会

日時：6月15日（土） 場所：県医師会館

概要：一般社団法人及び一般財団法人に関する法律に規定される定例代議員会（社員総会）を開催し、平成25年度事業計画等を報告すると共に平成24年度の収支決算の承認を受けた。

報告

- 平成24年度宮崎県医師会事業報告について
- 平成25年度宮崎県医師会事業計画について
- 平成25年度宮崎県医師会収支予算について

議事

- 平成24年度宮崎県医師会収入支出決算に関する件
経常収益4億3,025万6,655円、経常費用3億8,339万4,729円、当期一般正味財産増減額4,679万926円、資金ベースの収支差額3,327万6,984円からなる決算を承認した。
- 宮崎県医師会理事の欠員（1名）に伴う補欠選挙に関する件
高村一志 先生（宮崎）を理事とすることを承認した。
- 宮崎県医師会裁定委員の欠員（1名）に伴う補欠選挙に関する件
日高隆徳 先生（延岡）を裁定委員とすることを承認した。
- 日本医師会代議員の欠員（1名）に伴う補欠選挙に関する件
吉田建世 先生（延岡）を日本医師会代議員とすることを承認した。

◇理事会

概要：理事会を2回開催すると共に全理事協議会を14回、常任理事協議会を31回開催し、事業計画に沿った業務執行及び諸案件の検討確認を行った。

◇庶務及び会計報告

概要：公益法人を運営するにあたり行った庶務及び会計関連の対応を以下に記載。

【その他の事業】

【庶務関係】

◇会員数について

平成26年4月1日現在における本会会員は1,684人である。その内訳は、A会員793人、B会員891人で、前年と比較すると全体で11人の増となる。各郡市医師会別の会員数の内訳は前項の別表のとおり。

区分 医師会	平成26年4月1日				平成25年4月1日				増減			
	A 会員	B 会員	C 会員	計	A 会員	B 会員	C 会員	計	A 会員	B 会員	C 会員	計
宮崎	367	387		754	364	389	1	754	3	△2	△1	0
都城	124	115		239	127	112		239	△3	3		0
延岡	78	83		161	76	81		157	2	2		4
日向	48	51		99	47	47		94	1	4		5
児湯	39	36		75	39	36		75				0
西都	23	18		41	24	17		41	△1	1		0
南那珂	54	55		109	56	51		107	△2	4		2
西諸	55	54		109	57	55		112	△2	△1		△3
西臼杵	5	10		15	5	10		15				0
宮大医		82		82		79		79		3		3
計	793	891	1	1,684	795	877	1	1,673	△2	14	△1	11

(平成26年4月1日調べ)

◇平成25年度物故会員について

平成25年4月以降、次の22人の先生がご逝去された。

黒水 啓一 先生 (宮崎)	田辺 龍樹 先生 (都城)
下村 雅伯 先生 (宮崎)	折津 達 先生 (都城)
木宮 公一 先生 (宮崎)	吉田 精孝 先生 (延岡)
久本 寛 先生 (宮崎)	野村 英輔 先生 (延岡)
貴島 信夫 先生 (宮崎)	鮫島 哲也 先生 (日向)
竹内 三郎 先生 (宮崎)	緒方 節生 先生 (日向)
河野 通 先生 (宮崎)	丸田 民昭 先生 (南那珂)
苅部 元継 先生 (宮崎)	渡辺 啓司 先生 (西諸)
森下 博夫 先生 (宮崎)	山中 積 先生 (西諸)
猪島 康公 先生 (宮崎)	田苗 英次 先生 (西臼杵)
山下 博 先生 (都城)	千々岩一男 先生 (宮医大)

◇平成25年度表彰関係について

平成25年度、叙位・叙勲及び各種表彰・祝賀等を受賞された先生方は、次のとおりである。

叙位・叙勲関係

平成25年4月29日

保健衛生功勞により旭日双光章

西村 篤乃 先生 (宮崎)

平成25年11月3日

教育研究功勞により瑞宝中綬章

南嶋 洋一 先生 (宮崎)

警察協力功勞により瑞宝双光章

小倉 克正 先生 (宮崎)

表彰・各種祝賀関係

平成25年6月15日

医療功勞により県知事表彰

内田 攻 先生 (宮崎)

教山 紘臣 先生 (都城)

【その他の事業】

	小池 祐一 先生 (延 岡)
	立野 進 先生 (児 湯)
	大塚 和子 先生 (西 都)
平成 25 年 8 月 22 日	
学校保健及び学校安全に関する県教育長表彰	川島謙一郎 先生 (宮 崎)
	湯田 鉄哉 先生 (宮 崎)
	園田 光正 先生 (都 城)
	藤元静二郎 先生 (都 城)
	矢野 良英 先生 (都 城)
	小池 祐一 先生 (延 岡)
	野村 英輔 先生 (延 岡)
	藤本 孝一 先生 (延 岡)
	稲原 明肆 先生 (日 向)
平成 25 年 9 月 3 日	
救急医療功労により県知事表彰	小牧 文雄 先生 (都 城)
	岡村 博道 先生 (延 岡)
	児玉 健二 先生 (西 都)
平成 25 年 9 月 9 日	
救急医療功労により厚生労働大臣表彰	柳田喜美子 先生 (都 城)
平成 25 年 9 月 25 日	
国民健康保険関係功労により国保連合会中央会長表彰	
	濱田 政雄 先生 (宮 崎)
	春田 厚 先生 (宮 崎)
	佐藤 信博 先生 (延 岡)
平成 25 年 10 月 2 日	
産科医療功労により厚生労働大臣表彰	濱田 政雄 先生 (宮 崎)
平成 25 年 10 月 22 日	
精神保健福祉事業功労により県知事表彰	川添 伸一 先生 (日 向)
	鮫島 哲郎 先生 (日 向)
	金子 良一 先生 (南那珂)
	内村 大介 先生 (西 諸)
平成 25 年 10 月 25 日	
精神保健福祉事業功労により厚生労働大臣表彰	瀧井 修 先生 (日 向)
平成 25 年 10 月 25 日	
社会保険診療報酬支払基金関係功績により厚生労働大臣表彰	
	本田 正之 先生 (宮 崎)
平成 25 年 10 月 31 日	
国民健康保険関係功績により厚生労働大臣表彰	蓑田 国廣 先生 (宮 崎)
	富田 雄二 先生 (西 都)
平成 25 年 11 月 1 日	
日本医師会最高優功賞	稲倉 正孝 先生 (宮 崎)
平成 25 年 11 月 7 日	
学校保健及び学校安全に関する文部科学大臣表彰	
	山中 正宣 先生 (延 岡)
平成 26 年 1 月 10 日	
公衆衛生事業功労により県知事表彰	出水 善文 先生 (都 城)
	野村 敏彰 先生 (延 岡)
平成 26 年 1 月 24 日	
第 42 回医療功労賞(読売新聞社主催)	黒木 和男 先生 (南那珂)
平成 26 年 3 月 20 日	
公衆衛生事業功労により厚生労働大臣表彰	土居 博 先生 (宮 崎)

【その他の事業】

武田 信豊 先生（都 城）
泉 公美 先生（延 岡）

平成 26 年 3 月 20 日

公衆衛生事業功勞により日本公衆衛生協会会長表彰

吉見多喜雄 先生（都 城）
黒瀬 明治 先生（延 岡）

【会計関係】

◇諸会計予算について

平成25年度諸会計予算については、平成25年3月12日（火）に開催された第3回理事会において承認された。当期経常増減額は、1,661万円を見込んでいる。

◇会計監査について

諸会計の監査については、平成25年5月24日（金）、11月27日（水）の2回監査を受け、適正妥当と認められている。

◇会費減免申請について

平成25年度の諸会費に対する減免申請は、その都度各郡市医師会長を経由して関係書類を添付のうえ提出され、理事会に付議（老齢免除は新規のみ）して検討の結果、老齢免除101人、疾病免除2人、出産育児免除1人の合計104人を減免した。

1) 老齢免除 101人（A 10人、B 91人）
継続 96人（A 10人、B 86人）
新規 5人（ B 5人）

宮 崎	A 4人	B 42人
都 城	A 2人	B 13人
延 岡		B 14人
日 向	A 1人	B 4人
児 湯		B 3人
西 都	A 1人	B 2人
南那珂		B 6人
西 諸	A 2人	B 6人
宮大医		B 1人

2) 疾病免除 2人（ B 2人）
継続 2人（ B 2人）
新規 0人

都 城		B 1人
日 向		B 1人

3) 出産育児免除 1人（ B 1人）

都 城		B 1人
-----	--	------

その他の諸会議

H25. 4月4日 県警察医会協議会
4月10日 支払基金幹事会
4月19日 日医定款・諸規程検討委員会
4月24日 病院部会・医療法人部会合同理事会
4月24日 日医有床診療所に関する検討委員会
5月8日 支払基金幹事会
5月20日 県立看護大学参与会
6月1日 置県130年記念式典
6月5日 日本赤十字社宮崎県支部評議員会
6月5日 県健康づくり協会理事会
6月6日 県警察医会協議会
6月7日 病院部会・医療法人部会合同総会

【その他の事業】

6月10日	宮日母子福祉事業団評議員会
6月12日	支払基金幹事会
6月13日	日医定款・諸規程検討委員会
6月14日	「食・農・環境 宮崎県民フォーラム」学習会
7月8日	宮崎政経懇話会
7月10日	支払基金幹事会
7月10日	県警察医会協議会
7月10日	日医有床診療所に関する検討委員会
7月17日	日本消化器外科学会総会評議員拡大プログラム委員会
7月17日	病院部会・医療法人部会合同理事会
7月25日	県有床診療所協議会役員会
8月3日	全国有床診療所連絡協議会総会
8月3日	全国有床診療所連絡協議会役員会
8月4日	全国有床診療所連絡協議会総会
8月7日	支払基金幹事会
8月7日	県警察医会協議会
8月18日	植松治雄先生の旭日大綬章受章を祝う会
8月26日	県立病院事業評価委員会
8月26日	諸規程検討委員会
8月29日	県歯科保健推進協議会
9月4日	五役会
9月4日	県警察医会協議会
9月11日	支払基金幹事会
9月11日	日医有床診療所に関する検討委員会
9月19日	県有床診療所協議会総会
9月19日	宮崎銀行経営説明会
9月22日	日本警察医会総会・学術講演会
9月25日	宮崎政経懇話会
10月5日	病院部会・医療法人部会合同研修会
10月9日	支払基金幹事会
10月11日	日本神経感染症学会懇親会
10月14日	県経済団体協議会
10月19日	鶴田病院創立50周年記念祝賀会
10月28日	みやざき愛の献血運動推進県民大会
10月31日	諸規程検討委員会
11月9日	宮崎医療センター病院設立10周年記念祝賀会
11月12日	県立病院事業評価委員会
11月13日	支払基金幹事会
11月13日	県警察医会協議会
11月13日	日医有床診療所に関する検討委員会
11月13日	都道府県医師会有床診療所担当理事連絡協議会
11月19日	国民医療を守る議員の会
11月22日	宮崎政経懇話会県央地区例会
11月25日	宮崎銀行との懇談会
12月1日	全国有床診療所連絡協議会役員会
12月1日	宮崎銀行ゴルフコンペ
12月6日	国民集会「国民医療を守るための総決起大会」
12月11日	県社会福祉協議会理事会
12月11日	支払基金幹事会
12月19日	県歯科保健推進協議会成人期部会
12月20日	県立病院事業評価委員会
12月26日	県有床診療所協議会役員会

【その他の事業】

H26.	1月6日	新年賀詞交歓会
	1月8日	支払基金幹事会
	1月8日	病院部会・医療法人部会合同理事会
	1月7日	地方公務員災害補償基金県支部審査会
	1月16日	日医定款・諸規程検討委員会
	1月27日	統合型リゾート（IR）に係る研修会
	2月4日	県社会福祉審議会
	2月4日	県薬事審議会
	2月10日	日本赤十字社宮崎県支部評議員会
	2月12日	支払基金幹事会
	2月18日	県献血推進協議会
	2月18日	県国保連合会理事会及び通常総会
	2月24日	宮崎政経懇話会県央地区例会
	3月2日	千々岩一男先生を偲ぶ会
	3月8日	病院部会・医療法人部会合同医療従事者研修会
	3月12日	支払基金幹事会
	3月13日	日医諸規程検討委員会
	3月19日	日医有床診療所等の防火対策に関する説明会【TV会議参加】
	3月24日	県歯科保健推進協議会

【参考】連盟の諸会議

H25.	4月17日	西諸医師連盟訪問
	4月22日	県医連執行委員会
	4月22日	日医副会長 羽生田たかし先生との交流会
	5月1日	宮崎市郡医師連盟訪問
	5月9日	児湯医師連盟訪問
	5月22日	延岡市医師連盟訪問
	5月23日	西都市西児湯医師連盟訪問
	5月25日	九州医連連絡会執行委員会
	5月29日	都城市北諸県郡医師連盟訪問
	5月31日	南那珂医師連盟訪問
	6月12日	日向市東臼杵郡医師連盟訪問
	6月15日	県医連執行委員会
	7月4日	長峯誠候補出陣式
	7月4日	長峯誠候補必勝祈願祭
	7月23日	日医連執行委員会
	8月2日	自民党県連による国・県に対する要望ヒアリング
	10月9日	三師会懇談会
	11月29日	国民医療を守る議員の会総会
	12月15日	日医連医政活動研究会
H26.	1月4日	県選出自由民主党国会議員と三師会役員との意見交換会
	1月4日	三師会新春懇談会
	1月9日	公明党宮崎県本部新春の集い
	1月21日	日医連執行委員会
	3月1日	日医連九州ブロック医政活動研究会

【参考資料】

参考資料

平成25年度 テレビ会議システムを用いた研修会等の参加人数

【研修会】			各郡市テレビ会議場									合 計
No.	月 日	会 議 名 称	県 医 師 会	都 城	延 岡	日 向	児 湯	西 都	南 那 珂	西 諸	西 白 杵	
1	4月27日	日医生涯教育協力講座セミナー「心房細動と脳梗塞」	92	7	8	2	2	3	2	5		121
2	5月11日	産業医研修会	52	12	9	5	2	1	1	7		89
3	7月11日	産業医研修会	35	9	12	8	5	1	4	10		84
4	7月20日	日医生涯教育協力講座セミナー「家庭血圧測定的重要性－仮面高血圧の診療の実際－」	47	5	7		3	2	2	6		72
5	10月11日	医療安全対策セミナー	211	86	83	48	24	10	49	49		560
6	11月2日	日医生涯教育協力講座セミナー「糖尿病患者さんの食習慣を考慮に入れた薬物治療」	69	10	11	5	1	4	2	1		103
7	11月7日	日医社会保険指導者講習会復講	32	16	11	3	1	6	6	8	2	85
8	11月9日	産業医研修会	34		11	3	1	1	3	5		58
9	11月11日	高次脳機能障がい講演会	142	17	33	2	3		14	25		236
10	11月25日	生活習慣病検診従事者研修会	182	49	45	20	10		23	18	1	348
11	11月27日	産業医研修会	23		16	3		1	2	10		55
12	12月6日	感染症危機管理・予防接種実務担当者研修会	151	63	73	54	25	4	27	39	2	438
13	12月9日	自殺対策うつ病研修会	42	21	11	5	1	2	4		3	89
14	12月14日	生活習慣病検診従事者研修会	69	21	15	5	1	5		7		123
15	12月16日	新型インフルエンザ等対策特別措置法に基づく特定接種に係る説明会	171	44	50	27	13	4	28	34	11	382
16	12月20日	生活習慣病検診従事者研修会	59	18	8	8		4		7		104
17	1月11日	産業医研修会	30	14	9	5	2		1	2		63
18	1月16日	県感染症危機管理研修会	184	67	65	39	9	7	35	27	8	440
19	1月24日	医療法人事業承継セミナー(診療所向け)	27	3	6			1				37
20	2月6日	産業医研修会	21	18	10	6	2		1			58
21	2月7日	医療安全対策セミナー	188	95	62	37	14	9	31	47		483
22	2月17日	介護保険に関する主治医研修会	57	22	19	8	7	3		9	2	127
23	2月24日	医療機関のための防火対策研修会(医療安全対策セミナー)	157	84	59	31	12	7	47	15	2	414
24	2月28日	特定健康診査等従事者研修会	35	15		10	2	3	8	7		80
合 計			2110	696	633	334	140	78	290	337	31	4649

【参考資料】

【委員会】

No.	月 日	会 議 名 称	県 医 師 会	各 郡 市 テレ ビ 会 議 場								合 計
				都 城	延 岡	日 向	児 湯	西 都	南 那 珂	西 諸	西 白 杵	
1	5月10日	倫理向上・自浄作用活性化委員会	8				1					9
2	5月20日	宮大救命救急センター逆搬送体制構築協議会	30								1	31
3	7月3日	公衆衛生感染症委員会	12	1	1		1		1			16
4	8月26日	諸規程検討委員会	7		1					1		9
5	10月4日	健康教育委員会	10			1						11
6	10月24日	介護保険委員会	10		1							11
7	10月31日	諸規程検討委員会	7		1	1						9
8	3月13日	各郡市医師会社会保険担当事務連絡協議会	52	5	4	3				5		69
9	3月27日	学術生涯教育委員会	12	2		1			2			17
合 計			148	8	8	6	2		3	6	1	182

【日医TV会議システム】

No.	月 日	会 議 名 称	県 医 師 会	合 計
1	10月26日	日医 Mass Gathering Medicine 研修会	1	1
2	11月20日	南海トラフ大震災を想定した衛星利用実証実験（防災訓練）	1	1
3	3月19日	日医有床診療所等の防火対策に関する説明会	3	3
合 計			5	5

【参考資料】

参考資料

平成25年度 宮崎県医師会 F A X ニュース (平成25年4月～26年3月)

発信日	No.	主な内容
4月17日	350	インフルエンザ (H7N9) について
5月15日	351	第14回 宮崎県医師会 医家芸術展 作品募集!
5月24日	352	県内で2例目の重症熱性血小板減少症候群 (SFTS) 患者が発生!
6月15日	353	国が「子宮頸がん予防ワクチン接種」について積極的勧奨の差し替えを通知!
7月8日	354	食中毒注意報の発令!!
7月12日	355	手足口病流行警報発令!
12月10日	356	感染性胃腸炎警報発令!
1月20日	357	平成26年度診療報酬改定「現時点の骨子」に対するパブリックコメント投稿のお願い
1月23日	358	インフルエンザ注意報発令!
1月24日	359	県内 (宮崎市) で、麻しん患者が発生
2月1日	360	麻しん患者、新たに1名発生
2月4日	361	麻しん患者、患者家族 (弟) から新たに確認
2月19日	362	新型インフルエンザ等対策特別措置法に基づく特定接種の事前登録申請2月21日までに
3月6日	363	ボツリヌス症の発生について (県内で約30年ぶり)